

横浜市上中里地区センター 指定管理者事業計画書			
申込年月日 令和3年7月2日			
ふりがな 団体名	かぶしきがいしゃ 株式会社	せいこうしゃ 清光社	
代表者名	代表取締役 鈴木 真	設立年月日	昭和33年 9月17日
団体所在地	横浜市中区山下町1番地シルクセンター内		
電話番号	045-681-2166	FAX 番号	045-664-5614
沿革 ・ 設立の経緯	<p>昭和33年9月 株式会社清光社を設立し代表取締役社長に[]名誉会長が就任 本社を横浜市中区山下町1番地シルクセンター国際貿易観光会館に置く 資本金 300万円</p> <p>昭和46年4月 藤沢商工会議所ビルに湘南営業所を開設</p> <p>昭和48年2月 資本金 500万円に増資</p> <p>昭和48年7月 資本金1,000万円に増資</p> <p>昭和52年2月 資本金2,000万円に増資</p> <p>昭和60年4月 東京支社を渋谷区渋谷に開設</p> <p>平成2年9月 資本金を4,000万円に増資</p> <p>平成19年5月 東京支社を町田市に移転</p> <p>平成24年5月 湘南営業所を湘南支社に昇格し、藤沢市辻堂のアイクロス湘南ビルに移転</p> <p>平成27年10月 茅ヶ崎市浜竹に茅ヶ崎営業所を開設</p>		
業務内容	<p>(1) 設備保守管理業務 受変電設備、動力幹線、照明器具、エレベーター、給排水ポンプ等の各種電気設備の運転、操作、点検、整備保守 / ボイラー、冷凍機及び空調機の運転、操作、点検、整備保守 / その他の宮繕、小修理等 / 電気工事、管工事</p> <p>(2) 環境衛生管理業務 特定建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づく建築物環境衛生管理技術者派遣、空気環境測定、ばい煙測定、貯水槽等の清掃及び水質検査</p> <p>(3) 清掃管理業務 常時行う日常清掃 / 床面洗淨、ワックス塗布定期清掃 / カーペットクリーニング / ガラスクリーニング / 照明器具、ブラインド、シャッター等の清掃 / 建物内外の壁面清掃 / 野外及び庭園清掃 / 廃棄物の処理業務</p> <p>(4) ホスピタルサンテーション管理業務 病院内のゾーニングと各ゾーンの特性に応じて厚生労働省令で定める基準に適合した清掃及び消毒</p> <p>(5) 保安警備業務 防災、防犯のための昼夜常駐警備及び機械警備業務</p> <p>(6) 駐車場管理業務 駐車場の管理運営 (有人管理・システム管理)</p> <p>(7) 防災設備管理業務 消防法に基づく自動火災報知機、スプリンクラー、消火栓等の点検、整備保守</p> <p>(8) 受付案内・電話交換等サービス業務 受付案内、構内電話交換、エレベーターの運転 / 人材派遣業務</p> <p>(9) 衛生害虫等の防除業務 ねずみ、こん虫等の防除及び巡回点検</p> <p>(10) ホテル客室整備業務 ホテル客室内の清掃、整備 (ベッドメイク、リネン類の交換)</p> <p>(11) 建設業 電気工事業 (変電、送配電、構内電気設備等の設置工事) 管工事業 (冷暖、空気調和、給排水、衛生設備の設置と金属配管工事)</p> <p>(12) マンション管理業務 管理規約、長期修繕計画の査定、マネジメント業務</p> <p>(13) 予約・応対等サポート業務 (14) ヘルプデスク管理業務</p> <p>(15) ワークプレイス管理業務 (16) メール集配業務</p> <p>(17) 普通地方公共団体の指定管理者による公の施設管理・運營業務等</p> <p>(18) 水道メーター検針・料金整理業務 (19) PFI業務</p> <p>(20) 交通誘導警備業務 (21) 労働者派遣事業</p>		
担当者 連絡先			

(1) 応募団体に関すること

ア. 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

経営方針

経営理念を念頭に品質を確保し、顧客満足を獲得するために、力をひとつにして一歩ずつ進んでいきます。また、何事にもプラス思考の考えを持ち、仕事に取り組み、顧客からの期待と信頼を得ることにより、会社の「経営の安定」と会社の「成長」に繋げていきます。

経営理念	常にお客様の期待と信頼に応える 会社と社員が共に成長し、安心して働ける会社を築く
------	---

業務概要

建築物が必要とするあらゆる業務を実施する「総合ビルメンテナンス業」が弊社の中核事業であり、現在では企業の運営手法、経験を活かす「指定管理事業」「PFI事業」「市場化テストの取組」「その他公共サービスに付随する事業」等のパブリックビジネス事業を重要事業として、会社全体の総事業の20%を占めるまでに取り組みを伸ばし、地域社会に貢献しています。

主要業務

総合ビルメンテナンス事業及びパブリックビジネス事業が主要業務となっています。【事業内容については本事業計画書表紙に記載の「業務内容」をご参照ください。】

団体の特色

横浜市に生まれた創立63年になる地元企業であり、貴市及び市民の皆様にご貢献することが目標の一つとなっています。地区センターをはじめとする指定管理施設を適切に管理運営することが貢献への大きな一歩であり、指定管理業務の目的である経費削減と利用者サービスの向上を両立させるノウハウ・実績・経験と長年にわたる貴市での活動が大きな特色です。

1 マネジメントシステム	5つのマネジメントシステムを活用した効率的な管理運営を実施することにより、多くの利用者様が楽しめる自主事業の展開、貸室業務の運営、安全清潔な施設管理を通して、適切な増収、経費削減を実施しています。		2 社会貢献活動	横浜市で活躍する団体、横浜市社会福祉協議会、東日本大震災等への寄付をはじめ、障がい者雇用、地域人材の活用等を行い、地元企業として、地域社会が「今」必要とするものを見つめて、活動を推進しています。		
3 地域との協働	地域の社会福祉法人・NPO法人・任意団体と協働で、地域の課題対策に、積極的に参加し、育児支援・青少年育成活動や高齢者の活動の場を創出しています。		4 有資格者数	弊社には約80種類(1,000件以上)の建築物維持管理に関わる有資格者が所属していますので、建築物に関するあらゆる課題に対応できる体制を構築しています。(取得者の資格を一部記載)	5 安定した財務状況	自己資本比率、流動比率、借入金比率は優良企業の基準をはるかに上回る安定した財務状況となっています。

イ. 応募団体の業務における上中里地区センター指定管理業務の位置づけ

弊社は上中里地区センター(以下、「当館」という。)が公の施設であることから、本事業を通常の営利事業と一線を画すソーシャルビジネス*として捉えています。そのため、利益の多くについてはサービスの質の向上に資するべく、弊社が管理運営している他指定管理施設と同様に要求水準を超えた投資を行います。

* ソーシャルビジネスの性質【経済産業省「ソーシャルビジネス研究会報告書」(平成20年4月)より】
 ①社会性 : 現在解決が求められる社会的課題に取り組むことを事業活動のミッションとすること。
 ②事業性 : ①のミッションをビジネスの形に表し、継続的に事業活動を進めていくこと。
 ③革新性 : 新しい社会的商品・サービスや、それを提供するための仕組みを開発したり、活用したりすること。また、その活動が社会に広がることを通じて、新しい社会的価値を創出すること。

ウ. 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

施設名	所在地	業務区分	施設名	所在地	業務区分
横浜市上中里地区センター	横浜市磯子区	指定管理業務	吉野町市民プラザ	横浜市南区	指定管理業務
横浜市長津田地区センター	横浜市緑区	指定管理業務	岩間市民プラザ	横浜市保土ヶ谷区	指定管理業務
横浜市本牧地区センター	横浜市中区	指定管理業務	横浜市日野こもれび納骨堂	横浜市港南区	指定管理業務
横浜市若草台地区センター	横浜市青葉区	指定管理業務	横浜市営墓地メモリアルグリーン	横浜市戸塚区	指定管理業務
横浜市中屋敷地区センター	横浜市瀬谷区	指定管理業務	新座市営墓園	新座市	指定管理業務
横浜市磯子公会堂	横浜市磯子区	指定管理業務	平塚市土屋霊園	平塚市	指定管理業務
横浜市港南公会堂	横浜市港南区	指定管理業務	逗子文化プラザホール	逗子市	指定管理業務
横浜市緑公会堂	横浜市緑区	指定管理業務	城山文化ホール	相模原市	指定管理業務
横浜市民文化会館関内ホール	横浜市中区	指定管理業務	神奈川県運転免許試験場	横浜市旭区	PFI業務
横浜市緑区民文化センター	横浜市緑区	指定管理業務	神奈川県立がんセンター	横浜市旭区	PFI業務
横浜市神奈川区民文化センター	横浜市神奈川区	指定管理業務	神奈川県立保健福祉大学	横須賀市	PFI業務
横浜市八景島	横浜市金沢区	指定管理業務			

地区センター指定管理業務5件を含む20件の指定管理業務実績、3件のPFI業務実績を有しています。

(2) 上中里地区センター管理運営業務の基本方針について

ア. 設置目的、区政運営上の位置付け

令和3年度磯子区運営方針	地区センターの設置目的	横浜市中期4か年計画 2018～2021
<p>地域の皆さまとともにつくる 笑顔あふれるまち・いそご</p> <p>1 地域の力と魅力にあふれるまち 2 とともに支えあう暮らしやすいまち 3 安全・安心なまち</p>	<p>地区センターの設置目的は「地域住民の自主的な活動」「相互交流を深める場」として定義されており、地域住民のだれもが気軽に利用することができる地域の核となる重要な施設です。</p>	<p>2018年6月に国から選定を受けた横浜市は「SDGs 未来都市」として、あらゆる施策において、SDGsを意識した取組を実行していくことで、様々な方々との公民連携により、新たな価値を生み出す大都市のモデルとなる取組を進めています。</p>

管理運営業務基本方針

地域住民の自主的な活動を支え、相互交流を促進する地区センターを地域の核として捉え、地域課題解決の一助となり、地域の皆さまとともにつくる、笑顔あふれる地区センターを創出します。

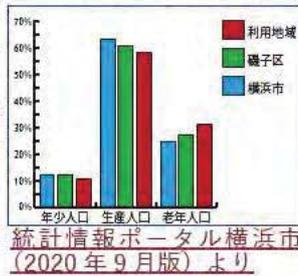
地域住民の自主的な活動を支え、相互交流を促進する中で、「つくる・ひろげる・ささえる」【P6の「ア. 設置理念を実現する運営内容」参照】をテーマに、地域特性・地域ニーズを反映した運営や自主事業を展開することで地域コミュニティの醸成を図るとともに、地域との協働又は地域の方々をサポートすることにより地域課題解決の一助となり、地域の皆様とともにつくる、笑顔あふれる地区センターを創出していきます。

イ. 地域特性、地域ニーズ

地域特性及び地域ニーズから抽出される地域課題に関して、地元自治会及び地域団体と連携するとともに、課題解決の一助となるように地域の事業に参画し、地区センターの管理運営に反映します。また、利用者様が求める利用者サービス【P8の「オ. 利用者サービス向上の取組」参照】・利用促進策【P6の「イ. 利用促進策」参照】を講じ、利便性の向上を図ります。

地域特性

- ▶ 地域住民の皆様が地域を愛し、地元自治会を中心に、磯子区社会福祉協議会、上笹下地域ケアプラザ、いそご地域活動ホームいぶき、小・中学校等、様々な団体が連携して、地域の課題に取り組み、当館の運営にもご協力頂いている。
- ▶ 立地特性として、坂道が多く、スーパー等の店舗が少なく、行政施設も遠い地域であるが、豊かな自然環境に囲まれ、閑静な住宅環境に恵まれた地域ともなっている。
- ▶ 高齢者が多く在住している地域となっている。【統計情報ポータル横浜市より】



地域ニーズ

- ▶ 地域の人々の立場や背景を踏まえ、関係機関との情報共有を図り、暮らしやすい地域づくりが求められている。【地域団体との会議より】
 - ▶ 上中里地区センターは上笹下地区にとって大事な施設である。【令和元年度アンケートより】
- 当館で行われている自治会活動 (一部掲載)
- 【上笹下連合自治町内会】
定例会 / 賀詞交歓会
 - 【上中里町内会】
ザ・祭り / 防災訓練
- 【毎年年間18事業約100回利用されています。】



地域特性・地域ニーズへの対応

- ▶ 弊社では地元自治会及び地域住民の皆様、地域団体との連携がとても重要だと認識しています。これらの連携事業を継続するとともに、弊社の指定管理ノウハウ、地元横浜のネットワークを活用した運営を行うことで、地域課題解決の一助となり、地域の皆様とともにつくる、笑顔あふれる地区センターを創出します。
- ▶ 町内会では地域特性における課題に対しての移動販売車の取り組みや、まちの文化を伝承する「ザ・祭り」を、当館で開催しています。弊社では当館周辺地域の過去から現在までの状況を肌で感じながら、地域課題に取り組み、地域の魅力である団結力の一部となり、未来を見据えた事業、広報展開を実施します。
- ▶ 当地域では区役所をはじめ、サークル活動等を行う行政施設が少なく、多くの方に当館をご利用頂くために、どなたでも参加しやすい少額な自主事業や少子高齢化が進んでいる地域の実情に沿った自主事業を展開します。



ウ. 公の施設としての管理

透明な管理運営体制

- ▶ 利用要綱の変更及び利用者サービスの向上等を実施する際は公平公正な観点から、地区センター委員会・利用者会議、貴区との協議により決定します。なお、地域住民の皆様や利用者様等へは、ルール策定に至った背景とその意義を明確に提示することにより理解を求め、開かれた地区センター運営を実施しています。
- ▶ 横浜市情報公開制度に則り、広く情報公開を行い、利用案内・利用要綱・事業計画書・事業報告書・第三者評価結果等は、受付窓口やホームページ等で常時閲覧が可能な状態にしています。

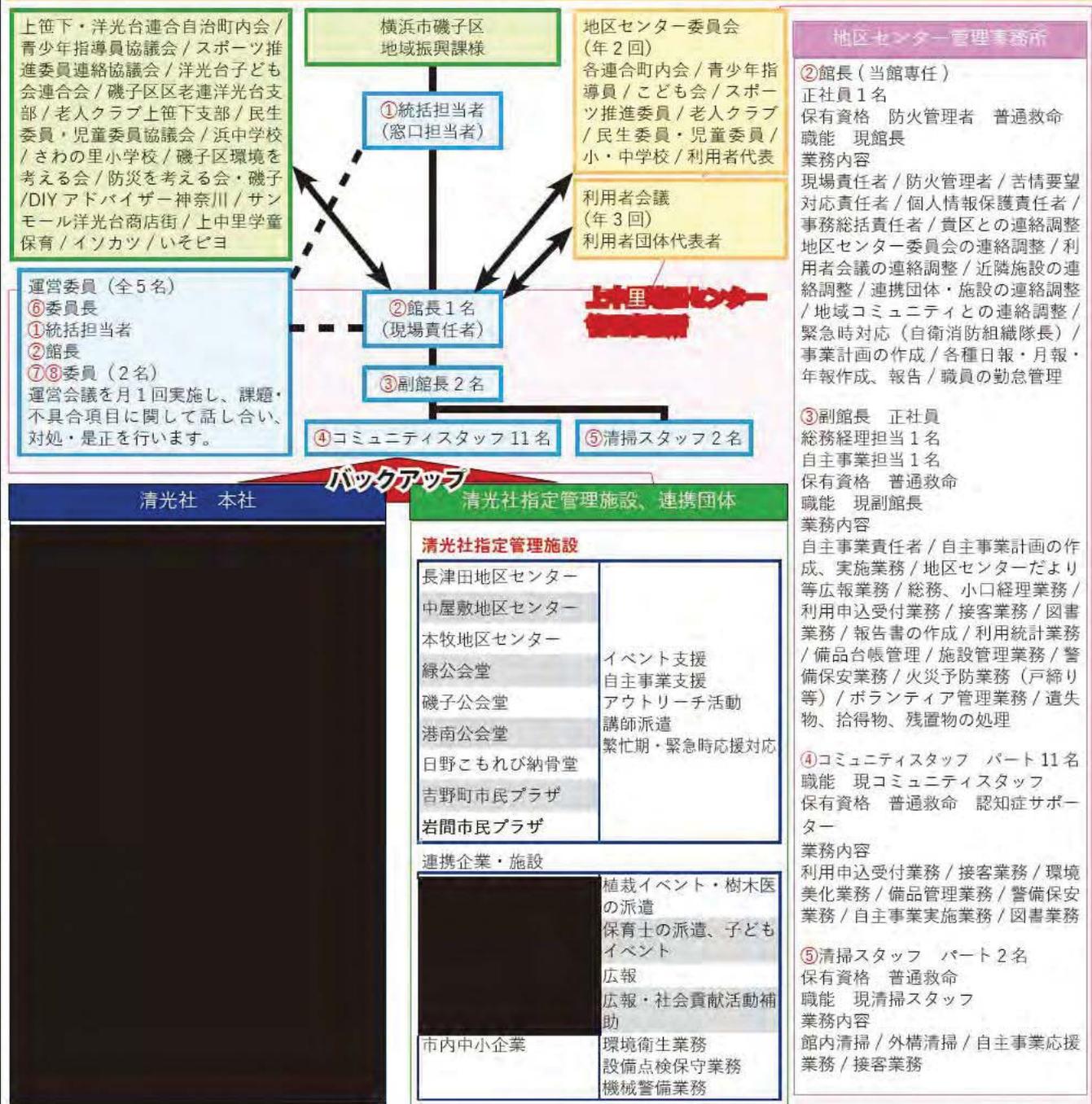
公平公正な管理運営体制

- ▶ 地区センター業務全体を利用者様の視点に立って分析し、「公平公正の観点」及び「人権への配慮」等の複数の要素を考慮して、事業の効率化を図るとともに、利用者サービスの向上を図ります。
- ▶ 営利目的、設置目的に反する利用については厳しく利用を制限し、必要な場合は利用許可の取り消しを行います。
- ▶ 優先枠や減免については、条例・規則・利用要綱に則して設定することを基本とし、地域住民の皆様や利用者様等へ、ルール策定に至った背景と、その意義を明確に提示することにより理解を求めます。

(3) 組織体制

A. 管理運営に必要な組織、人員体制

地域の核となる地区センターの管理運営は、貴区・地域住民の皆様（利用者様を含む）・指定管理者の連携体制が最も重要であり、館長を中心に3者の連携体制を確立します。また、本社統括担当者及び弊社指定管理施設のフォローアップにより、繁忙期や緊急時に迅速に対応できる体制を構築します。



指定管理開始前の引継ぎ

現指定管理者として現職員を継続して配置することで円滑な運営体制を確保するとともに、事前に第4期の提案事項の準備を行いますので、高品質なサービスを継続して提供することが可能です。

職員・スタッフの採用について

現指定管理者として、現職員を継続して雇用する予定ですが、新規に職員・スタッフを雇用する際は、弊社の採用基準（コミュニケーション能力や責任感等）を満たすと同時に、ボランティア活動に興味のある地域住民の方を採用します。

人員配置

職員の交代時は必ず時間を重複させ、落ち着いた中で業務の引継ぎを行い、業務上のミスを防ぎます。欠員中は近隣の指定管理施設職員又は地区センター職務経験者を配置することにより、業務に支障をきたさない人員配置を行います。

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
館長	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
副館長	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
スタッフA(2名)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
スタッフB(2名)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
スタッフC(2名)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
清掃スタッフ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
合計人数	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11

イ.個人情報保護等の体制・職員研修計画

A.個人情報保護等の体制

当館には貸室利用申請書や図書利用申請書等、個人情報を記載する書類・データが多数存在します。個人情報取扱事業者としてマネジメントシステムを活用した情報管理を徹底し、個人情報漏洩を防止しています。

法律・条例に則った個人情報保護管理

「個人情報保護に関する法律」「横浜市個人情報の保護に関する条例」等を遵守し、個人情報を適正に取扱い、守秘義務に関しても職員への周知・徹底を継続します。



ISO27001
情報セキュリティ
管理システム

JIS Q 15001
個人情報保護
管理システム

個人情報保護管理マニュアルの作成・運用

JISQ15001 個人情報保護管理システムに準拠した当館専用の「上中里地区センター個人情報保護管理マニュアル」を作成し、職員への周知徹底と定期的な見直し、改善を行い、個人情報保護管理を徹底しています。

情報資産の管理徹底

ISO27001 情報セキュリティ管理システムを活用し、当館に存在するすべての情報資産の洗い出しを行い、リスク分析を行います。また、各情報資産には機密、リスクレベルの設定を行い、レベルに応じた保管、閲覧権限を設定し、情報の漏洩を防止しています。

個人情報の取扱い

取得	個人情報を提示した利用者様に対し、個人情報の取扱い範囲、目的を明確に明示し、本人の了解を得ます。本人確認等については免許証、保険証等の目視確認に留め、必要以上の情報は取得いたしません。
	情報の利用については取得時に承諾を得ておくことにより、利用の都度、承諾を得ることはいたしません。個人を特定することが可能なデータのFAX送信、電子メール送信を禁止します。電子メールにファイルを添付する場合は、添付ファイルに必ずパスワードを設定し、送信します。
保管	書類管理 個人情報が記入された書類については、使用中以外は全てキャビネットに収納し、業務終了時は施錠します。
	鍵の管理 館長が所定の位置に保管するとともに、使用者を限定し、使用時は持出記録簿に記載を行います。
	キャビネット管理 キャビネット開錠者と書類閲覧者を制限し、不用意に担当者以外が閲覧しないように管理します。
	PC管理 PCのログイン設定、個人情報ファイルへのパスワード設定を行います。USBやCDR等へのコピーや持ち出しを禁止します。
破棄	紙書類 個人情報掲載の書類破棄時は取扱担当者が必ずシュレッダーを使用します。
	PCデータ 個人情報の掲載ファイル削除時は担当者がデータを完全に削除します。
	PC本体 PC本体廃棄時には、専門業者に依頼し、ハードディスクを完全に空の状態にし、マニフェストを取得します。

個人情報保護を徹底するための取組

個人情報保護管理システムの強化

当館はISO27001及びJISQ15001の適用事業所として登録されており、外部の定期審査や更新審査の対象施設であり、法律の変更や最新の情報を即時に反映し、情報管理の安全性を追求しながら、個人情報保護管理を徹底しています。

守秘義務・機密保持契約の徹底

職員とは雇用契約の際に守秘義務契約書を取り交わし、個人情報の漏洩を起こさないよう十分認識させます。また、他業者に委託を行う場合は機密保持契約書を取り交わし、業務委託契約書においても守秘義務に関する条文を盛り込み、適切に業務を監督しています。

個人情報保護管理研修

情報セキュリティ及び個人情報保護管理に関する研修を年1回実施しています。研修の効果測定として、個人情報保護に関する理解度テストを実施し、不適合がある場合は再度研修を実施しています。

監査と是正

定期的な内部監査と外部監査を実施し、不適合事項の洗い出しを行い、情報管理体制の改善を図っています。

情報漏洩リスク対応

情報が漏洩した場合の補償として、個人情報に関する保険に加入しています。

個人情報保護に関する理解度テスト

個人情報に関する事故への対応

万が一、情報漏洩等の事故が発生した場合は、即座に貴区に報告するとともに、弊社社長を議長とする「個人情報漏洩対策委員会」を設置し、事故により影響を受ける可能性がある利用者様に速やかに通知するとともに、情報漏洩の原因を徹底的に追究します。また、二次被害の防止、類似事案の発生を避けるために事実関係を公表し、再発防止策を講じます。

B.職員研修計画

休館日研修

清光社教育プログラム

すべての利用者様に心を込めた接遇を実施するために、年1回の接遇研修、人権研修をはじめ、年度ごとに作成する右表「教育プログラム」に沿って、休館日に全職員参加の研修を実施し、職員的能力向上を図っています。

資格取得

有用な資格取得により、利用者様の安全、障がいのある方・高齢者の方の快適な利用に繋がっています。(普通救命講習は全職員、横浜市ライセンスリーダー・サービス介助士は、館長又は副館長の必須取得資格にしています。)

ウ.緊急時の体制と対応計画

緊急時には利用者様の安全確保を最優先とし、訓練・研修により職員の危機管理能力を高め、事前及び災害時の対策を強化することにより、近隣施設と連携の取れた緊急時対応体制を構築します。また、補充的避難場所として機能するように、建築物の日常点検や早期修繕の徹底を図り、安全性の向上に努めます。

事前準備

上中里地区センター危機管理マニュアル

『磯子区地域防災計画震災対策編 (ISOGO2019)』『横浜市防災計画 (震災対策・風水害対策・都市災害対策)』『国民保護計画』『指定管理者災害対応の手引き』に準拠した「上中里地区センター危機管理マニュアル」を作成しています。また、当マニュアルを用いた研修・防災訓練を実施し、職員の緊急時対応を確認しています。訓練等によりマニュアル内に課題が発見された場合や当館の災害時の役割が追加された場合は、適宜見直し及び改善を図っています。【危機管理マニュアルには、「震災」「風水害」「事件」「事故」「感染」「テロ」「帰宅困難者」の対応が記載されています。】

防災訓練 (自助・共助の再認識)

磯子消防署洋光台出張所の指導の下、防災訓練を実施し、利用者様を適切に誘導できる体制を構築しています。また、利用者様と協働で避難訓練コンサートを実施することにより、館内放送から避難誘導までの流れを参加者全員で体験するとともに、災害時の身の守り方や共助の考え方を学ぶ機会を創出し、安心安全なまちづくりに貢献しています。



避難訓練コンサート

事故・災害時に有用な資格

「サービス介助士」「救命講習」「横浜防災ライセンスリーダー」の取得等、災害時に実用性がある資格の取得、技術の習得により、職員の危機管理能力を向上させています。

緊急時対応

火災、地震等が発生した場合は、職員はあらかじめ定められた役割に基づき、利用者様の安全を確保し、近隣施設と連携を取りながら避難誘導を行います。【緊急時の対応は下図「上中里地区センター緊急時体制図」をご参照下さい。】



職員の参集体制

「横浜市防災計画」に準拠した災害レベルに応じて、勤務時間外職員の参集を行います。

状況	参集対象者
震度4、気象注意予報 (被害が予測される場合)	館長
震度4、気象注意予報 (被害発生)	館長、副館長
震度5弱、気象警報 東海地震注意情報が発表	館長、副館長
震度5強以上の地震が発生 警戒宣言の発令時	全職員

補充的避難所開設対応

当館は補充的避難所施設として協定を締結しているため、区災害対策本部からの開設要請に備え、時間外でも対応可能なように緊急参集を行います。また、弊社の指定管理施設である磯子公会堂は磯子区役所の1階に所在し、帰宅困難者一時滞在施設の協定を締結していますので、迅速に情報を収集することが可能です。災害時には磯子公会堂からも迅速に情報を収集しながら、避難場所の運営を行います。

事業総合賠償責任保険

万一の事故やトラブルで業務継続に支障が出ないように、仕様書で定められている1億円を超える『対人・対物3億円』の事業総合賠償責任保険に本社一括で加入しています。

新型コロナウイルス対策

【P14の「(8) 新型コロナウイルス感染症等に係る対応」参照】

防犯対策

【P11の「警備保安業務」参照】

設備の故障対応

災害等でライフライン・設備機器の損壊、建物の火災・延焼、樹木の倒壊を防止するエレベーターの閉じ込め等が発生した場合は、本社技術管理部職員又は近隣事業所の技術管理職員が駆け付け、補充的避難所として運用できるように一時対応を実施します。メーカーが点検する専門的な設備機器に損傷がある場合は、使用中の広報を行い、トラロープ等で利用者様が侵入できないように対応し、二次被害を防止します。

二次災害防止

場合には、周辺住民への危険周知や避難要請を行い、貴区へ状況報告を行います。

降灰対応

火山噴火の降灰が雨と重なり、その自重による建築物倒壊の恐れがある為、降灰が認められた場合は即時に撤去し、補充的避難所施設としての安全を確保します。

(4) 施設の運営計画

ア. 設置理念を実現する運営内容

「横浜市指定管理者制度運用ガイドライン」において求められている目標に基づくマネジメントについて、弊社のノウハウであるマネジメントシステムの活用及び地区センターの指定管理業務経験を活用するとともに、数値化した目標を設定することにより、設置理念を反映した管理運営業務基本方針を実現します。

つくる

様々な年齢層が参加できる多数の自主事業を展開することにより、異世代による地域交流の活性化を図り、地域コミュニティの醸成及び新規創出を図るとともに、次世代の担い手を創出します。

魅力的な自主事業

地区センターへ足を運ぶ機会を多数提供し、地域交流を図るとともに、事後サークルの創出、活気のある空間を創出します。

主事業年307回/サークル創出5件

地域の人財の発掘

自主事業の講師を地域の方をお願いすることにより、地域活動を促進する次世代の担い手を創出します。

師依頼80%以上

ひろげる

地域や地区センターの活動を効果的に広報することにより、地域の取組を広く展開します。また、活動場所を広げることで、直接的広報範囲を広げ、「活動の輪」を広範囲に広げます。

LINE 公式アカウントの開設

自主事業や当日の貸室状況等の情報を配信することにより、利用を促すとともに、ラインによるクーポンの発行を行うことで、利用の定着化を図ります。

初年度4月開設

アウトリーチ活動

毎年「磯子自然村」等の社会福祉施設へアウトリーチ活動を行い、外部での広報を展開しています。

年1回以上実施



高まる

地元自治会や近隣団体の活動を支援し、地域の課題に取り組みます。また、地区センターで活動するサークルのボランティア団体化又はNPO法人化をサポートします。

会合への出席

上笹下連合自治町内会や上笹下地域ケアプラザ等の近隣施設の会合に出席することにより、地域の課題を共有し、地域の課題解決の一助となります。

毎回出席

団体支援

地区センターで活動するサークルのボランティア団体化及びNPO法人化を支援しています。

指定管理期間中に1件以上

民間企業のノウハウを活用し、地域力の向上につなげます

イ. 利用促進策

当館の稼働率は年々上昇傾向ではありますが、年少人口の利用率が減少傾向になっています。当館周辺地域は少子高齢化が加速している地域であり、インターネット予約システムや無料Wi-Fiサービスの提供、ホームページやデジタルサイネージ、SNS、インフォメーションボードを活用した広報展開、サークル支援活動を実施することにより、リピーターによる稼働率向上を達成しています。今後も新たな利用促進策の導入と既存の利用促進策の強化を図り、潜在的利用者の掘り起こしを行い、利用率向上につなげます。

広報活動

総務省「平成30年版情報通信白書」では、スマートフォン利用率は60代で54.8%、70代で37.0%と増えており、今後も高齢者のスマートフォン利用率はさらに増加すると予想されます。第4期目はホームページやチラシ配布による広報を継続的に実施するとともに、新たな広報サービスを導入し、多くの情報を市民に発信します。

LINE 公式アカウントの開設 **新規**
国内の利用者が約8,600万人に達しているLINEの公式アカウントを開設し、自主事業や開館時間の変更等の情報を友達登録された利用者様や市民の方にリアルタイム配信することで、当館の再利用を促すとともに、利便性の向上に努めます。

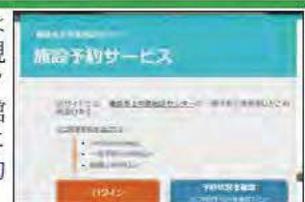
Facebook 広報サービス
施設情報、自主事業情報を広報するとともに、利用者様の活動を支援し、リピーター及び新規団体を誘致します。その他、突発的なキャンセル等により発生した空室状況をリアルタイムで配信することにより、貸室を探している市民の方の利用を促進します。



上中里地区センターのFacebookでの広報

インターネット予約システムの活用

高齢化率が高く、駅から遠いという地域特性や利用者様からの要望等を考慮した結果、弊社は平成30年11月より磯子区内の地区センターで初のインターネット予約システムを導入し、現在では利用団体の約90パーセント程度まで普及しています。このシステムではお手持ちのパソコンやスマートフォンから抽選申し込みが可能であり、予約状況一覧も確認できるため、来館の必要がなく、利便性の向上が図られたため、利用促進につながりました。また、コロナ禍において受付での接触機会減少による感染防止にも効果を発揮しています。【インターネット予約システムを導入した平成30年度の稼働率は当館の最高記録となっています。】



インターネット予約システム

サークル支援活動

新規設立支援
講座受講者が新たにサークルを設立した場合は、サークル設立支援として、設立から6か月間、優先申込を受け付けています。

WELCOME Week の開催
ロビーに特別ブースを設けて、サークルのPRや会員募集を支援する『WELCOME Week』事業を定期的で開催し、サークル活動を広報するとともに、サークルへの新規参加者の獲得支援を実施しています。



WelcomeWeek2020

読書推進の取り組み

ブックカフェの開催 **新規**
読書を身近に感じてもらうことを目的に毎月第3月曜日を読書推進デーと題し、ロビーレイアウトを一部変更することで落ち着いた空間でコーヒー等を楽しみながら読書する「ブックカフェ」を開催します。

ウ.利用料金の設定について

当館の稼働率は第3期目の利用促進策が功を奏し、上昇傾向となっています。このため、利用料金の変更は行わず、現行の利用料金を採用し、新規の利用促進策及び利用料金割引サービスにより、さらなる利用者数及び稼働率の向上を図ります。【弊社指定管理施設である長津田地区センターにおいて、指定管理2年目に料理室の値下げを実施いたしました。それに伴う直接的な稼働率向上という結果が得られませんでした。】

利用料金について

現行と同料金で貸室業務を実施します。

利用料金表 (平日)

部屋名	9:00～12:00	12:00～15:00	15:00～18:00	18:00～21:00
小会議室	450円	450円	450円	450円
中会議室	900円	900円	900円	900円
工芸室	600円	600円	600円	600円
集会室	420円	420円	420円	420円
和室Ⅰ	420円	420円	420円	420円
和室Ⅱ	660円	660円	660円	660円

部屋	9:00～11:00	11:00～13:00	13:00～15:00	15:00～17:00	17:00～19:00	19:00～21:00
体育室(全面)	400円	400円	400円	400円	400円	400円
体育室(2/3)	400円	400円	400円	400円	400円	400円
体育室(1/3)	400円	400円	400円	400円	400円	400円
料理室	500円	500円	500円	500円	500円	500円

利用料金表 (日曜・祝日)

部屋名	9:00～12:00	12:00～15:00	15:00～17:00
小会議室	450円	450円	300円
中会議室	900円	900円	600円
工芸室	600円	600円	400円
集会室	420円	420円	280円
和室Ⅰ	420円	420円	280円
和室Ⅱ	660円	660円	440円

部屋	9:00～11:00	11:00～13:00	13:00～15:00	15:00～17:00
体育室(全面)	400円	400円	400円	400円
体育室(2/3)	400円	400円	400円	400円
体育室(1/3)	400円	400円	400円	400円
料理室	500円	500円	500円	500円

利用料金割引

第3期目で実施していた割引制度は継続し、新たに稼働率の低い部屋を対象とした新規割引制度や広報を拡散するためのLINEポイント割引を導入することで、さらなる稼働率及び利用率の向上を図ります。

期間割引

記念日の対象者様に、日頃の感謝を込めて割引サービスを実施しています。【こどもの日：中学生以下、敬老の日：60歳以上、母の日：お母さん、父の日：お父さん、体育の日：体育室利用者、文化の日：和室・音楽・工芸室利用者】

**利用料金
10%オフ**

ボランティア割引

当施設でのボランティア活動(清掃、植栽、防災訓練等)にご協力頂いた利用者様を対象に、感謝を込めて利用料金の割引サービスを実施しています。

**利用料金
10%オフ**

新規サークル優先予約

当館の自主事業からサークル化した団体を対象に、優先予約制度を適用することで、地域に密着した団体として確実に活動を続け、発展していけるよう支援しています。

優先予約

夜間スタンプ割引

体育室を除く各室の夜間(18時以降開始枠)をご利用頂いた場合にポイントを付与し、10個貯まったら次回1回分を無料とします。



新規
**部屋利用を
1回無料**

LINE公式アカウントによるポイント割引

「上中里地区センターLINE公式アカウント」のショップカードに登録し、部屋をご利用頂いた場合にポイントを付与し、10個貯まったら次回1回分を無料とします。

新規
**部屋利用を
1回無料**

和室、料理室スタンプ割引

稼働率の低い和室及び料理室の利用を促進するため、和室又は料理室を利用する場合にはスタンプを2ポイント付与し、「夜間スタンプ割引」と同様、10個貯まったら次回1回分を無料といたします。

新規
**部屋利用を
1回無料**

減免・優先利用について

- ▶ 地区センター利用料金減免ガイドラインに準拠し、各団体からの申請があった場合は、貴区からの指示に従い、利用料金の全額又は半額を減免します。
- ▶ 現在、減免・優先対象としている団体に関しては、引き続き減免・優先利用の対象とします。
- ▶ 弊社では指定管理者として、社会福祉活動に資する団体で公益性がある事業と判断した場合は、減免の対象としています。

エ.利用者及び社会ニーズの把握と運営への反映

地区センターの管理運営は地域の皆様や利用者様とともに実施していくものであり、日頃のご要望やご指摘が重要だということを経験上、認識しています。当館においても、様々なアンケート調査及び地域の皆様や利用者様との会話の中から改善項目を抽出・改善することで、管理運営に役立てています。

利用者ニーズの把握

右記に示した把握方法により様々なニーズを抽出し、業務改善を図ります。特に、地区センター委員会や利用者会議、地元自治会及び公益団体等の会合、利用者様の生の声は、業務改善の近道であり、弊社では特に重要であると考えています。また、他指定管理者が運営している地区センターをベンチマークすることにより、潜在的なニーズの掘り起しを行い、業務改善に役立てています。

利用者ニーズの把握方法

- 地区センター委員会(年2回)
- 利用者会議(年3回)
- 利用者様の生の声(随時)
- 接客時に収集(随時)
- 利用者様との座談会(年1回)
- 地元自治会の会合/公益団体の会合(随時)
- 利用者アンケート(随時)
- 自主事業アンケート(随時)
- ホームページのお問い合わせフォーム(随時)
- 横浜市市民の声(随時)
- 横浜市広聴(随時)
- インターネットで情報収集(随時)
- 他指定管理者が運営している地区センターのベンチマーク(随時)
- 類似施設のベンチマーク(随時)
- 館長会議の開催(年4回)
- 市・区の施策、統計資料(随時)
- 区との打合せ等で情報収集(随時)

収集したニーズへの対応

迅速な対応が求められる案件

利用者様の安全に関わるご指摘があった場合は、管理事務所において迅速に対応します。

管理事務所では判断出来ない案件

弊社が設置する地区センター運営会議において、ニーズ内容を分析し、実行可能な案件であるか、検討を行います。

広報

収集したすべてのニーズに対し、対応した結果又は非対応の理由をホームページ及び館内掲示において報告します。

地域振興課様との協議

ニーズ対応を行う案件について、条例の変更等の確認及び実施の際に必要ななる手続等の確認を行います。

ニーズ対応

地区センター委員会、利用者会議の両会議において同意が求められた案件に関して、必要手続をとり、3か月間の告知後に、ニーズ対応を行います。

地区センター委員会、利用者会議議案上程

ニーズ取得の経緯、地区センターでの運用方法、費用対効果等を報告し、実施について検討を行います。

否決された案件

ニーズに対応できる代替案を模索し、再度分析、検討、ニーズへの対応を行います。

第3期目に対応した利用者ニーズ

ご要望	対応結果
インターネット予約を導入してほしい。	インターネット予約システムの導入についてアンケート調査を実施し、導入についてご賛同頂いたため、使用方法説明会を平成30年9月に2回開催した後、使用方法をご理解頂いたうえで、平成30年11月より運用を開始いたしました。
自主事業で歴史散歩を実施してほしい。	自主事業計画に「街歩きガイドと歩く：神奈川宿 歴史の路」を反映し、大変ご好評頂きました。
体操教室を開催してほしい。	自主事業計画に「ヨガ教室」を反映し、大変ご好評頂きました。
工作用の作業板を補修してほしい。	ささくれがあるものがあり、安全面の観点からすべて新しいものと交換いたしました。

上表のニーズ対応の他、移動用の大型ミラーの備品購入等のニーズに対応することで、年々稼働率が向上しています。

オ.利用者サービス向上の取組

「地区センター利用促進ガイドライン」の準拠及び利用者様の視点を踏まえて、必要とされている販売等の自主事業を実施するとともに、サービス業としての運営改善による利用促進策を実施することにより、利用者様の利便性、施設の機能性の向上を図っています。

有料ロッカーの設置

利用者様より「備品等を地区センターに保管しておくことで手軽に利用したい」というご要望を多く受けています。持参による負担に配慮し、第4期目には有料ロッカーを設置することで、気軽に利用できる施設づくりを実践します。

新規

無料 Wi-Fi サービス

利用者様よりご要望が多い無料 Wi-Fi サービスを導入したことで、オンライン講座や会議等に利用できると、大変好評を頂いています。【有害サイトへは接続ができないように設定しています。】



軽食の販売

障害のある方の雇用及び社会参画を促進するために、社会福祉施設と連携したパン販売を継続しており、昼時には利用者様が並ぶほどの賑わいを見せています。



障がい者施設と連携したパン販売

備品の充実

当館の利便性を向上させるため、利用者様の声を反映した備品を適宜購入しています。

第3期購入備品(一部)

- 移動用大型ミラー
- 携帯充電器
- 移動用音響アンプ



移動用大型ミラー



移動用音響アンプ

カ. ニーズ対応費の使途について

ニーズ対応費は利用者ニーズ(物品購入や施設修繕・改修、イベントの開催)に対応する費用であり、安全性を確保する緊急での使用以外は、地区センターの趣旨への適合性及び持ち込まれたニーズの公平性及び公正性を検討し、適切に執行します。高額物品の購入に関しては、地区センター委員会、利用者会議に諮り、賛同を得た上で執行します。

キ.本市重要施策に対する取組

公の施設は貴市の窓口であり、地域住民に近い存在であるため、地区センターでの貴市施策の広報及び実行は地域住民への一番の周知方法であると認識し、指定管理業務の中で重要な業務として実行いたします。

横浜市中期4か年計画 2018-2021

貴市が策定した「横浜市中期4か年計画 2018-2021」は、都市の持続的な成長に結びつけるといった強い決意が込められているほか、中期的な6つの戦略をSDGsの目標と連動させる等、持続可能な未来都市に認定されている貴市ならではの目標設定がされています。弊社でも貴市設定目標を念頭に、当指定管理業務に施策を落とし込み実践するとともに、市民への広報展開を図ります。【当ページにSDGsのロゴマークを貼り付け、目標を明確にしています。】



Y-SDGs の認証状

弊社は横浜市 SDGs 認証制度において、市内の地域コミュニティの配慮などの優れた取り組みを通じて、SDGsの「目標 11：住み続けられるまちづくりを」に貢献していると評価されました。

情報公開

「市民の知る権利の尊重と、市の市政に関する説明責務を明記するとともに、行政文書の開示を求める権利を広く何人にも保障する」という横浜市の情報公開制度の趣旨を認識し、横浜市の公の施設である当館の情報を積極的に公開します。

地区センター情報公開規程

「横浜市の保有する情報の公開に関する条例」に基づき、地区センター情報公開規定を整備・運用しています。

運営の透明性

事業計画書、事業報告書、第三者評価結果を掲載し、広い範囲で業務内容を周知しています。また、自主事業の募集、開催報告を掲載することにより、利用者様の参加を促進しています。

人権尊重

国際化、情報化、少子・高齢化等の社会の急激な変化に伴って、女性、子ども、高齢者、障がいのある方、外国人等に関する問題、インターネットによる人権侵害の問題等、多様化する人権問題に対して貴市施策に則り取り組みを行います。



人権研修 (年1回)

一人一人の尊厳を守り、誰もが等しく利用できる施設を実現し、地域の方に愛される施設を目指しています。

ウェブアクセシビリティの推進

「みんなの公共サイト運用ガイドライン」に則り、高齢者や障がいがある方等、すべての方に配慮したホームページを第4期目の開始と同時に導入し、アクセシビリティ・ユーザビリティを向上します。弊社では2年前より指定管理施設にて、順次導入しています。



社会参画支援

社会福祉法人等と連携し、障がいのある方の賃金問題、社会参画をサポートするために、パンの販売を支援しています。



多文化共生の推進

区内で活躍する外国人の方を講師に迎え、異文化交流を目的とした自主事業を実施しています。



職場体験

現在実施している洋光台第二中学校、富岡中学校等との職場体験を継続実施し、協力して働くことの意義を伝え、子どもたちの成長を見守っています。



サービス介助士の取得

弊社サービス介助士は高齢者や障がいのある方が、健常者と同様に施設を利用できるようにサポートしています。

有識者との連携

民生委員や児童委員、障がい者福祉施設、親族と連携して、来館される障がいのある方のサポートを実施しています。

環境保全活動

ISO14001 環境マネジメントシステムを活用した環境保全活動を推進するとともに、上笹下地区の緑の大切さを自然散策等の自主事業で多くの方に実感して頂いています。



災害に強い地域づくり

「防災を考える会・磯子」と連携し、地域の方を対象とした「防災マップ作り講座」等の自主事業の開催や、利用者様と合同の避難訓練コンサートを実施することで、災害時の自助・共助の大切さを学び、災害に強い地域づくりを創出しています。【P5の「防災訓練(自助・共助の再認識)」参照】を参照

環境マネジメントシステムの活用

ISO14001 に基づいた帳票類を活用し、水光熱の使用状況、古紙のリサイクル、廃棄物量を測定し、データに基づいた目標設定、行動管理を実施しています。第3期目には右記の削減を実現しています。



地域の水・緑に関する魅力発信

緑の10大拠点に指定されている「円海山」の魅力を発信するため、源流域である大岡川を巡る自主事業を展開し、地域に残された水・緑に関心を持つ市民を創出しています。第4期目には磯子区青少年指導委員及び日本野鳥の会神奈川支部と連携した「円海山」の保全を促進する事業を展開します。



山・森歩き事業

磯子区の施策

磯子区が独自に地域の身近な課題やニーズに対応するために企画した自主企画事業に連動した運営を実施しています。



連携する事業名	当施設での反映事業
地域文化活性化事業	展示スペースを活用し、利用者様の文化芸術活動を促進
区の魅力創出・発信事業	HP やデジタルサイネージ、SNS を通じて区の魅力や地域の情報を発信
環境行動推進事業	円海山の保全推進事業やグリーンカーテンの設置、区民と協働の花壇を設置
「区民のちから」発揮・活用事業	地域デビュー講座の実施や、各種ボランティアの募集
高齢者みんなで支えるまちづくり事業	サービス介助士取得者の配置、全職員が認知症サポーター養成講座を受講

(5) 自主事業計画

地域住民の自主的な活動の支援及び地域コミュニティの創出、地域住民の相互交流、地域課題の解決を目的として開催し、講師はできるかぎり地元に関わりのある方に依頼しています。また、連携団体と協力することにより、少額で魅力ある自主事業を実施し、年齢・性別を考慮した幅広い層への展開を図っています。

自主事業計画（新型コロナウイルスの状況により、適宜計画を見直します。）

第2期、第3期の指定管理者として延べ2,239回の自主事業を開催してまいりました。第4期に実施予定の307回の自主事業計画は、現在までの募集に対する参加状況や、参加者及び利用者様のご要望、部屋別・時間帯別の稼働状況等を考慮して計画・立案しています。

自主事業の回数設定

現在、幅広い内容で多くの自主事業を展開し、利用者様より大変ご好評を得ていることから、第2期、第3期と同様に新規事業を加えた300回以上の事業を実施する計画を立案しています。利用者様の利用の妨げにならないように、利用状況を考慮しながら適宜見直しを図ります。

自主事業料金の設定

当館はその立地特性から磯子区の他地区センターより利用者数が少ない地区センターになっています。より多くの方にご利用頂けるように、講師料や材料費等のバランスを考慮しながら参加費を少額に設定しています。また、こども対象事業は一般事業よりも参加費を更に少額に設定することにより、こどもの居場所づくりに貢献しています。

施設名	H30 自主事業参加費(平均)
上中里地区センター	522円
A地区センター	702円
B地区センター	757円
C地区センター	762円

※左記数字は、各施設のH30事業報告書より自主事業参加料収入(地区センターフェスタを除く)を参加人数で割った数値となります。

稼働率の低い部屋の活用

第2期日より稼働率の低い料理室での自主事業を開催するとともに、第4期目は和室での自主事業回数を増やし、ヨガや写経教室を実施することで、稼働率向上につなげます。【和室利用自主事業13回】

利用統計を反映した事業の展開

第3期目の利用統計を分析すると、一般男性(15歳～64歳)の利用が少ないことから、第4期目は新たに一般男性向けに男性歓迎プログラムと題して7つの自主事業を開催し、一般男性利用を促進します。【全9回開催】

自主事業計画の特徴

「横浜市SDGs未来都市計画」や環境保全が盛り込まれた「上笹下地区まちづくり方針」等の貴市施策等を盛り込んだ12分野の課題を基に自主事業計画を立案するとともに、コミュニティの醸成を図る3つのステップを意識した計画を立案しています。【自主事業内容については「様式4.自主事業別計画書単表」をご参照下さい。】

12分野の課題への取り組み

「子育て支援」「青少年育成」「シニア支援」「異文化交流」「生涯学習」「健康増進」「食育」「文化伝承」「地域交流」「異世代交流」「環境保全」「社会貢献」の12分野の課題を基に自主事業計画を作成し、事業を通して参加者様とともに地域課題へ取り組みます。

<p>子育て支援</p> <p>子どもの健やかな育ちと子育て中の不安や負担を軽減</p>  <p>幼児パンダ教室</p>	<p>青少年育成</p> <p>様々な人、文化、知識、考え方に触れる機会を提供</p>  <p>学校課題支援事業</p>	<p>シニア支援</p> <p>高齢者がいつまでもいきいきと生活できる環境を育む</p>  <p>スマートフォン教室</p>	<p>異文化交流</p> <p>他国の文化を学び新しい価値観を創造する</p>  <p>英語で歌おう!</p>	<p>生涯学習</p> <p>市民一人一人がいいきいと豊かな暮らしを育む</p>  <p>パソコン相談室</p>	<p>健康増進</p> <p>「第2期健康横浜21」に基づき健康寿命を延ばす</p>  <p>ナイトヨガ教室</p>
<p>食育</p> <p>料理を通じて日本の行事食や各国の料理を学ぶ</p>  <p>手軽におもてなしご膳</p>	<p>文化伝承</p> <p>日本の文化伝統について身近に感じる機会を提供</p>  <p>茶道教室</p>	<p>地域交流</p> <p>地域コミュニティの醸成と相互交流ができる場を提供</p>  <p>クリスマスジャズライブ</p>	<p>異世代交流</p> <p>子どもから高齢者まで幅広い世代の交流</p>  <p>卓球大会</p>	<p>環境保全</p> <p>環境美化活動を通じて地域に貢献</p>  <p>みんなのガーデン</p>	<p>社会貢献</p> <p>地域で活動する様々な団体や人と連携協力</p>  <p>ボランティア活動</p>

3つのステップ

当館を利用したことがない方への「きっかけづくり」、利用者様の「継続・定着」、活動発表の場の提供等による「にぎわい・つながりの創出」と連動した3つのステップを意識した自主事業を展開することにより、コミュニティの醸成を促進しています。弊社が第2期指定管理を開始した初年度と比較すると自主事業参加者は年間1,000人以上増加しています。

きっかけづくり

興味はあるけど一歩が出ない、時間が合わない等の理由で当館を利用したことのない方のために、「おうちでcafe style」「ナイトヨガ」等をオンラインで開催し、きっかけづくりを促進します。



おうちでcafe style

利用者様の継続・定着

地域の高齢化が進むことにより当館の利用が減少する可能性が高く、利用者様の継続・定着が重要になっています。人気事業を継続するとともに、インフォメーションボードやSNSによる広報強化、会員募集イベントを継続して実施することにより、利用者様の活動の継続、定着を促進します。

にぎわい、つながり創出

当館では卓球・バスケットボール大会を実施し、にぎわい・つながりを創出しています。第4期目は『地域連携事業「つながる」』を市電保存館や久良岐能舞台と協働で実施します。



バスケットボール大会

(6) 施設及び設備の維持管理計画

お客様サービスの基本は、常に「快適であり」「安全であり」かつ「安心である」環境を提供することにあります。常に利用者様の視点に立ち、高齢者や障がいのある方の利用も考慮し、「ノーマライゼーション」を意識した維持管理を行うことを軸に、「快適な空間の創造」を目指しています。

横浜市公共建築物マネジメントの考え方

横浜市では公共建築物の長寿命化を図るため、推奨された周期で修繕を実施する「時間計画保全」ではなく、点検結果を基に安全性を確認しつつ修繕を実施する「状態監視保全」を推進し、建替えまでの修繕回数の削減による修繕費の縮減を図る計画を打ち出しています。弊社は総合ビルメンテナンス企業であり、日常点検及び法定点検結果を基に、適切な修繕時期を判断することが可能であり、安全性を確保したうえで「状態監視保全」による修繕費の縮減が可能です。

「快適」「安全」「安心」

上中里地区センター維持管理要求事項を確実に履行するために、3つのマネジメントシステムを活用した維持管理業務を実施し、「快適」「安全」「安心」を計画的にお届けします。これらの計画をPDCAサイクルで運用することにより、CSの向上及び維持管理業務のスパイラルアップを図っています。



ISO9001 品質マネジメントシステム
ISO14001 環境マネジメントシステム
ISO45001 労働安全衛生マネジメントシステム

清掃業務

弊社は総合ビルメンテナンス企業であり、病院をはじめとする特殊な建物の維持管理を多数実施し、得意分野としています。維持管理業務を実施する上で重要なことは、建物を利用するすべての方（乳幼児から高齢者、体の不自由な方）が快適に過ごすことが可能な専門的な管理であり、利用者様の視点に立った維持管理を実施しています。

利用者様視点の日常清掃

- ▶ 新型コロナウイルス対策として、人の手に触れる部分は使用後に厚生労働省が推奨する0.05%濃度の次亜塩素酸ナトリウムにより除菌清掃を実施しています。また、入口にアルコール消毒液を設置し、ウィルスを除菌しています。
- ▶ 乳幼児や高齢者等の利用者様視点に立ち、トイレ等の汚染エリア及びプレイルーム、料理室は除菌清掃を徹底し、感染リスクを低減しています。
- ▶ インフルエンザやノロウイルスの感染原因となる嘔吐物に関しては、迅速に処理を行い、感染拡大を防止するとともに、流行時には入口にアルコール消毒液を設置します。【現在は新型コロナ対策として常時設置しています。】

設備点検保守業務

日常における「状態監視保全」の徹底を図り、不具合箇所の早期発見・早期修繕により、利用者様の安全性の確保、設備機器の長寿命化、ライフサイクルコストの削減を図っています。不具合状況はデータ化することで、設備機器の修繕・更新計画に反映しています。

施設維持管理年間作業計画

業務名称	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
自家用電気工作物保安管理		○										○
冷暖房定期点検・清掃	○											
空調自動制御機器点検		○										
設備総合巡視点検	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
レジオネラ属菌検査			○	○	○							
害虫駆除			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
機械警備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
エレベーター保守	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
自動ドア保守	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
消防設備点検				○	○	○	○	○	○	○	○	○
床洗浄ワックス・タイル洗浄	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○
窓ガラス清掃				○	○	○	○	○	○	○	○	○
網戸清掃				○	○	○	○	○	○	○	○	○
カーペット清掃		○										
料理室グリスフィルター	○											
照明機器										○	○	○
換気扇アネモ					○	○	○	○	○	○	○	○
植栽管理			○				○					

長期修繕計画

メーカーが推奨する耐用年数を基に、技術管理部職員が専門的知見から長期修繕計画を作成しています。長期修繕計画は状態監視保全で得られたデータを基に適宜更新を行っていますが、設備機器の更新が必要だと技術管理部職員が判断した場合は、貴区に最適な方法をご提案いたします。

第4期修繕計画	第4期大規模修繕(提案中)
2F女子トイレ洋式への改修工事(残り4か所) 料理室調理システム改修工事	・受電設備の老朽化(更新時期であり、横浜市建築局に申請中) ・空調設備ファンコイル(寿命である40年を迎えるため、横浜市建築局に申請中)
2F給湯室の電気給湯器交換工事 体育室屋上フード防虫アミ交換工事	

植栽管理業務

- ▶ 近隣宅に枝や雑草が越境しないよう、生長度合いを注視しながら臨機応変に計画を修正するとともに、自然樹形を基本に花芽を落とさないように注意しながら整姿剪定を行い、樹形を保ち、美しい景観を創出しています。
- ▶ 当館は擁壁緑化をはじめ、自然豊かな環境に恵まれた施設ですが、夏場においては雑草等の生長も早く、蚊等の害虫も多く見られるため、これらの状況を確認しながら除草・剪定作業を実施することで、近隣にも配慮した植栽管理を実施しています。



擁壁撤去前

擁壁撤去後

警備保安業務

閉館中は機械警備による不法侵入防止・発災確認を実施し、開館中は1日4回の巡回を行うことで、危険要因の排除に努めています。最終退館時には「閉館時チェックリスト」を使用し、各階の戸締り・消灯等の確認を行い、火災予防点検を実施するとともに、館内に残存者がいないか確認後に退館しています。

(7) 収支計画 (収入計画)

ア. 収入計画の考え方について

地区センターの収入には、利用料金収入、自主事業収入 (イベント、講習)、雑入 (利用者サービス) がありますが、イベント及び講習等の自主事業は地域づくり事業のため利益を求めず、利用料金及び利用者サービスの収入を増やすことにより、指定管理料の削減、備品購入、社会貢献事業に充当しています。

第 4 期目の売上目標の設定

第 4 期目の売上目標は、第 3 期目の実績と新型コロナウイルスの影響を考慮したうえで、第 4 期目の増収策による目標値を加えて達成可能な数字を設定いたしました。

第 3 期目の目標と実績について

弊社では第 3 期目公募時に事業計画書において 5 年間 (平成 28 年から令和 2 年) の各年度目標を設定し、第 3 期目の運営を行ってまいりました。令和元年度及び令和 2 年度においては、新型コロナウイルスによる休館や時短開館により目標値を下回りましたが、通常開館時は大幅に目標値を上回る結果となりました。

科目	平成 28 年度			平成 29 年度			平成 30 年度			令和元年度			令和 2 年度		
	目標	実績	増減	目標	実績	増減	目標	実績	増減	目標	実績	増減	目標	実績	増減
稼働率 (単位: %)	40.3	42.5	↑2.2	40.9	44.4	↑3.5	41.4	45.1	↑3.7	42.0	43.0	↑1.0	42.5	38.7	↓3.8
利用料金収入 (単位: 千円)	2,652	2,831	↑179	2,691	2,919	↑228	2,730	2,944	↑214	2,775	2,620	↓155	2,817	2,083	↓734
自主事業収入 (単位: 千円)	1,300	1,491	↑191	1,300	1,447	↑147	1,300	1,450	↑150	1,300	1,257	↓43	1,300	570	↓730
雑入 (単位: 千円)	1,288	1,331	↑43	1,288	1,246	↓42	1,288	1,288	0	1,288	1,103	↓185	1,288	782	↓506
年度合計 (単位: 千円)	5,240	5,653	↑413	5,279	5,612	↑333	5,318	5,682	↑364	5,363	4,980	↓383	5,405	3,435	↓1,970

第 4 期目の目標

第 4 期目につきましても第 4 期管理運営業務基本方針に則り、引き続き稼働率の向上を図ります。第 4 期の売上目標については、新型コロナワクチンの接種完了予定が令和 4 年 2 月となっていますが、令和 4 年度につきましても新型コロナウイルスの影響を受けると想定しています。令和 4 年度については休館が 1 カ月だった令和元年度の数値を参考に作成し、令和 5 年度以降は利用促進策や増収策を実施することで、売上が最大となった平成 30 年度の実績を指標として目標値を設定しています。【収支計画書は 1 年分の提出のため、第 4 期各年度の目標額の平均値を記載しています。】

科目	平成 30 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	第 4 期平均
	実績	目標	目標	目標	目標	目標	
稼働率	45.1%	43.0%	45.8%	46.3%	46.7%	47.2%	45.8%
利用料金収入	2,944 千円	2,620 千円	2,989 千円	3,021 千円	3,055 千円	3,090 千円	2,955 千円
自主事業収入	1,450 千円	1,817 千円					
雑入	1,288 千円	1,255 千円	1,464 千円	1,489 千円	1,514 千円	1,540 千円	1,452 千円
年度合計	5,682 千円	5,692 千円	6,270 千円	6,327 千円	6,386 千円	6,447 千円	6,224 千円

イ. 増収策について

利用促進策及び利用者サービスによる稼働率向上、目的外使用許可による新規サービスを実施することにより、2 年目以降は利用料金収入及び雑入の大幅な増加を見込んでいます。

利用料金収入

当館の稼働率は平成 30 年度の 45.1% が最高値であり、弊社が指定管理を実施している地区センターと比較すると、新型コロナウイルスが収束すれば、さらなる稼働率向上の見込みがあると考えています。様々な媒体を利用した広報展開【P.6 の「イ. 利用促進策」参照】、利用料金割引制度【P.7 の「利用料金割引」参照】、魅力的な自主事業展開【様式 4. 自主事業別計画書 (単票) を参照】、自主的な活動を支援する利用者サービスの充実【P.8 の「オ. 利用者サービス向上の取組」参照】を実施することにより利用率・稼働率向上を図り、各年度の売上目標を達成いたします。

和室の稼働率向上 平成 30 年度 29.8% ⇒ 令和 8 年度 34.2% 夜間の稼働率向上 平成 30 年度 14.5% ⇒ 令和 8 年度 15.3%

和室において茶道やナイトヨガ、写経の自主事業を実施し、一般男性を対象とした『男性歓迎プログラム』を帰宅時間帯和室を利用するサークルを創出することで、稼働率向上につに実施することにより、一般男性と夜間時間帯の稼働率向上につなげます。【和室での自主事業 13 回増】 【男性歓迎プログラム 9 回実施】

雑入

自動販売機及びコピーサービス、バナー広告、デジタルサイネージ広告を展開することで利用促進を図るとともに、指定管理料の削減につなげ、売上予測を上回った場合は備品購入費等に充当します。

サービス名称	H30 年度実績	令和 8 年度目標
ロッカー使用料	-	84,480 円
携帯充電器貸出サービス	3,800 円	4,100 円
協賛バナー広告	52,800 円	52,800 円
カラオケ使用料	159,000 円	173,000 円
自動販売機手数料	712,000 円	773,000 円
印刷サービス	199,000 円	218,000 円
デジタルサイネージ広告	-	66,000 円
合計	1,126,600 円	1,371,380 円



バナー広告



サイネージ広告



自動販売機

ウ.支出計画の考え方について

実績に近い支出計画を立案し、計画通りに予算を執行することが、指定管理業務の確実な遂行及び当事業計画書での提案内容の確実な履行につながると考えています。弊社ではこの考え方を基に、第3期指定管理期間の収支実績をベースに、変動項目の予測値、新規提案に関わる経費を考慮した収支計画書を作成し、提出しています。

支出変動の考え方

国の施策や法改正により変動が予測される最低賃金・社会保険料、エネルギー資源により変動が予測される水光熱費は、現在の社会情勢を考慮して経費を計上しています。

給与賃金

新型コロナウイルス拡大の影響により「事業の継続と雇用の維持」が強調されていますが、経済財政諮問会議ではデフレ経済脱却のために最低賃金の上昇が議論され、コロナ禍前の水準に戻す動きが見えています。令和4年度についてはコロナ禍で影響を受けている企業や、地域間格差に配慮して約1%程度の上昇に抑えられると見込み計上しています。

水道料金

横浜市水道局が令和3年7月から料金を改定し、10～12%の値上げを発表しているため、12%の上昇を想定し、計上しています。

電気・ガス料金

原油価格が需給の緩和を背景に2019年平均対比で下落しているが、今後需給の引き締めを背景に中期的に上昇する見通しであることから、2025年まで年率で+1.85%上昇することを想定しています。

社会保険料

平成29年度に厚生年金保険料率が18.3%となり上限に達したことから、大きな料率の変動はないと判断し、最低賃金の上昇額に関わる変動費のみ加算して計上しています。

管理委託費

管理委託費については直近3年間の入札結果を分析し、人件費上昇に伴う委託金額の上昇率を考慮した金額を算出し、委託企業と契約を締結します。

支出計画

支出科目は人件費、事務費、事業費、管理費に大別されますが、科目により経費をかける部分と削減する部分が異なります。本提案書の記載事項を完遂できる投資と弊社のネットワーク、実績を活かした経費の削減を実施しています。

人件費

- ・地区センターを運営する上で、もっとも重要な要素になりますので、繁忙期や緊急時の対応を念頭に常時3名以上の職員を配置しています。また、最低賃金及び社会保険料の上昇を見込んだ経費を計上しています。
- ・労働基準法、その他法令に基づく有給付与、社会保険・労働保険への加入や、就業規則・給与規則に基づき賞与・退職金を支給しています。

投資します

管理費

水光熱費

支出変動の考え方でお示した通り、水光熱費に関しては年々上昇しています。ISO14001環境マネジメントシステムを活用し、使用量を減少させることにより上昇幅を抑制する取り組みを実施しています。

【P.9の「環境マネジメントシステムの活用」参照】

照明使用監視記録表

事務費

消耗品及び備品は、「在庫管理表兼備品台帳」を基に在庫管理を徹底するとともに、6S活動（整理・整頓・清掃・清潔・躰・習慣化）による不要な物品購入を防止することで、経費を削減しています。また、弊社指定管理施設の磯子公会堂と休館日が同日であることから、合同研修を開催することにより外部講師に係る費用を削減しています。

削減します

品名	単位	数量	金額	備注
事務用品	箱	10	1,000	
消耗品	箱	5	500	
備品	箱	2	200	
その他	箱	1	100	
合計		18	1,800	

在庫兼備品管理台帳

修繕費

業務内製化による経費削減に努めるだけでなく、長期修繕計画の通り設備寿命に合わせた適切な修繕を実施することで、修繕時期の見逃しが起因する修繕費の増大を防止しています。なお、収支予算書には【P11.「第4期の修繕計画」】に記した修繕費用と過去の修繕実績を踏まえた金額を計上しています。



業務内製化による経費削減

自主事業費

弊社は地区センターの自主事業は地域づくり、地域課題解決の基礎であると考えており、少額な参加料で年間約307回の自主事業を展開するとともに、夏休み期間中に無料子どもイベントを実施するために自主事業費を多く投入しています。

投資します

【「様式3上中里地区センター自主事業計画書」をご参照ください。】

設備管理費

弊社は創立63年の地元横浜市の総合ビルメンテナンス企業のため、横浜市内に様々なネットワークを構築しています。弊社のネットワーク及びスケールメリットを活用し、入札等の安易な競争をさせることなく、「横浜市中企業振興基本条例」に則り、安価で質が高い市内業者に適切な額で発注しています。

収入利益の還元

年間指定管理収支に余剰金が発生した場合は、社会貢献事業として余剰金の一部を寄付しています。磯子区では社会福祉団体の支援として磯子区社会福祉協議会様への寄付と、地域振興の一助として磯子区民駅伝大会、磯子まつり等に協賛を行っています。【磯子区での実績は約125.5万円、パブリックビジネスでの寄付総額は約1,049万円となっています。】

年度	名称	寄付先	金額
平成24年～令和2年	善意銀行	磯子区社会福祉協議会	85万円
平成28,30年,令和元年	磯子まつり協賛金	磯子まつり実行委員会	20万円
平成28年～令和2年	賀詞交歓会協賛金	磯子区賀詞交歓会実行委員会	1.5万円
平成29年～令和元年	磯子区民駅伝大会	磯子区民駅伝大会実行委員会	9万円
平成29年	いそご芸術文化祭	磯子区文化協会	10万円

磯子区社会福祉協議会からの感謝状

(8) 新型コロナウイルス感染症等に係る対応

公の施設である当館は地域コミュニティを形成し、行政サービスを提供する地域の核となる施設になっています。地区センターに求められている「地域住民の自主的な活動」「相互交流を深める場」を、このコロナ禍で如何に安全にサービス提供できるかを継続的に検討しながら、管理運営に努めます。

運営時間について

新型コロナウイルスの影響により、令和2年3～5月までの期間が休館となり、その後も横浜市の指導の下、3密による感染拡大防止のために、市民局の感染症拡大防止ガイドラインに沿った時短開館や利用制限を実施しています。今後も横浜市の指示に従い、休館や時短開館、利用制限に協力します。また、現在、弊社指定管理施設3か所では新型コロナワクチンの接種会場となっています。当館へ接種会場の開設要請があった場合には、開設に協力します。

受付での感染リスク低減について

【P.6の「インターネット予約システムの活用」参照】

コロナ禍での利用料金収入の考え方について

【P.12の「第4期目の売上目標の設定」参照】

感染防止対策について

地区センターでは利用者様への接客対応や利用者様のグループ活動において、複数人での活動が実施されています。政府の動向、感染状況、社会情勢を考慮しながら、その都度最新の感染防止対策を取り入れて、利用者様の活動を阻害することなく、少しでも通常期のようにご利用頂くために、最新の感染防止設備を導入しながら運営を継続しています。

職員の体調管理

下表の対策内容を講じ、職員の体調管理や感染予防対策を徹底し、本人が感染した場合や濃厚接触者となりうる状況があった場合は、即時報告を義務付け、非感染の確認が取れるまで出勤を停止します。



体調チェックリスト

利用者様へのお願い

入館する際に、「LINE コロナお知らせシステム」への登録とQRコードの読み取り、アルコール消毒、マスクの着用、体温測定を口頭及びポスター掲示によりお願いしています。体温が37.5度以上の場合や、利用するにあたってのお願いにご了承頂けなかった場合は、入館をお断りしています。

対策内容

- 出勤時やこまめなアルコール消毒
- 出勤時の非接触式検温機による体温測定
- チェックリストによる体調確認
- マスクの着用
- 濃厚接触の可能性がある場合の報告と出勤の停止

自主事業について

不要不急の外出を控え、屋内での過ごす時間が長く、運動不足による不調を感じる方が多くなっている中で、外での活動により健康維持を図ることが重要になってきています。当館では3密にならない屋外で活動する「花を訪ねて街を巡る」「みんなで種をまく」等の自主事業を増やし、屋外型の自主事業を32回開催予定です。

利用制限について

現在、市民局の感染症拡大防止ガイドラインでは貸室定員の100%の利用が可能になっていますが、利用者様の間隔が最低1m以上離れていることが条件となっています。当館では機の配置等を考慮して、定員当たり50～75%での利用人数で利用者様にご利用頂いています。また、除菌できない貸出物品についても、貸出しを中止しています。今後も感染症拡大防止ガイドラインに沿った運営を実施し、感染拡大を防止します。

貸与中止物品

バスケットボール	子ども用のおもちゃ
卓球ラケットとボール	座布団
囲碁、将棋の駒	和室用カーペット
オセロ	マージャン卓と牌

感染防止設備の導入

感染防止設備を導入することにより、通常運営時とできる限り同じようにご利用頂けるよう努力いたします。

非接触式自動検温消毒機

弊社では公の施設に3種類の非接触式検温機を設置し検討を行った結果、入館時に検温とアルコール消毒が可能な非接触式自動検温消毒機を設置することで、利用者様にご負担をおかけせず、検温とアルコール消毒を確実に実施する体制を構築いたしました。



非接触式自動検温消毒機

除菌装置

多くの地区センターでは卓球ラケットやボール等の貸出しを中止しており、利用者様から活動ができないと不満が出ています。当館では除菌装置を導入することにより、卓球ラケット等の貸与を再開しており、本貸出業務の除菌衛生管理も徹底しています。



除菌装置

CO2測定モニター

集団感染の発生は「換気の悪い密閉空間」が要因の一つにあげられています。各居室ごとに二酸化炭素濃度を可視化し、二酸化炭素濃度が高くなると警告音が鳴り、換気を促すCO2測定モニターを設置することにより、集団感染を防止しています。



CO2測定モニター

清光社の対応について

弊社はビルメンテナンス企業であり、ウイルス等への除菌清掃を行っていることから多くの備えや対応策が検討されており、令和元年から令和2年にかけてのマスクやアルコール消毒液が不足している期間でも、各施設にアルコール消毒液を配置するとともに、各施設にマスクを迅速に供給し、施設の運営が維持されるように様々な対応を行いました。また、それと並行して職員全員に郵送にてマスクを配布し、日常での感染リスクを低減する取り組みを行いました。今後の情勢については、令和4年2月までに新型コロナワクチンの投与が完了する予定となっていますが、まだまだ変異株が猛威を振るっている状況ですので、引き続きコロナ対策物品の在庫を確保しながら、新型コロナウイルスに対しての対応策を強化するとともに、この困難な状況に立ち向かっている方々を応援するための寄付金等の社会貢献活動に継続して取り組みます。

年度	寄付先	名称	金額
令和2年度	横浜市	横浜市コロナ感染症対策寄付金	100万円
令和2年度	神奈川県	神奈川県福祉応援基金	100万円
令和2年度	藤沢市	藤沢市医療従事者応援寄付金	100万円
令和2年度	茅ヶ崎市	茅ヶ崎市ふるさと基金	100万円
令和2年度	神奈川県立病院機構	個人防護服寄付金	100万円



横浜市からの感謝状 神奈川県からの感謝状

横浜市上中里地区センター自主事業計画書

団体名

株式会社 清光社

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
パソコン相談室 (24回)	一般・シニア						
	8						
	700	184,000	116,800	67,200	151,600	0	32,400
そば打ち自習室 (12回)	一般・シニア						
	8						
	1200	121,400	6,200	115,200	26,400	70,000	25,000
朝の歌声広場 (全36回)	どなたでも						
	16						
	50	36,600	7,800	28,800	0	0	36,600
春の遠足	一般・シニア						
	15						
	300	4,500	0	4,500	3,000	0	1,500
お話しの会 (全4回)	どなたでも						
	20						
	0	6,000	6,000	0	4,000	2,000	0
素敵なおばんざい (全4回)	一般・シニア						
	12						
	1200	72,000	14,400	57,600	28,000	40,000	4,000
季節の花を飾りましょう ～ドライフラワーアレンジ ～	一般・シニア						
	15						
	3500	53,500	1,000	52,500	6,000	45,000	2,500
パンの教室(基礎編) 全10回	一般						
	12						
	1500	203,000	23,000	180,000	70,000	120,000	13,000
ママと子供ののんびりタイム ～センターの庭で楽しむ～ (全4回)	幼児と保護者						
	15						
	300	32,000	14,000	18,000	24,000	7,000	1,000
朝は親子で自由遊び (全11回)	幼児と保護者						
	20						
	0	37,400	37,400	0	33,000	0	4,400
幼児パンダ教室前期 (全5回) × 3期	幼児と保護者						
	10						
	500	121,500	46,500	75,000	120,000	1,500	0

親子あそびとリズム ～ひよこ～ (全7回) × 3期	幼児と保護者							
	15							
	500	208,300	50,800	157,500	157,500	17,200	33,600	
親子あそびとリズム ～ペンギン～ (全7回) × 3期	幼児と保護者							
	15							
	500	208,300	50,800	157,500	157,500	17,200	33,600	
茶道教室 全3回	一般							
	10							
	1500	17,000	2,000	15,000	10,000	0	7,000	
男性歓迎プログラム ～ボイストレーニング～	一般・シニア							
	12							
	500	6,500	500	6,000	5,000	300	1,200	
ワンランクアップ教室 ～ボイストレーニング～	一般・シニア							
	12							
	500	6,500	500	6,000	5,000	300	1,200	
男性歓迎！プロから学ぶ料理教室 (全3回)	一般・シニア							
	12							
	1000	42,000	6,000	36,000	18,000	21,000	3,000	
花を訪ねて街を巡る (全3回) × 3期	一般・シニア							
	20							
	900	73,000	19,000	54,000	60,000	10,000	3,000	
お菓子の国 ～季節のスイーツ～ 4回	一般・シニア							
	12							
	1200	76,400	18,800	57,600	35,000	38,400	3,000	
写経を体験	一般・シニア							
	20							
	300	7,000	1,000	6,000	6,000	0	1,000	
みんなで種をまく！	どなたでも							
	20							
	0	2,000	2,000	0	0	2,000	0	
子ども読書の日 スタンプラリー	幼児から中学生							
	0	0	0	0	0	0	0	
親子でそば打ち体験教室	親子							
	15							
	1500	28,500	6,000	22,500	7,000	20,000	1,500	
私たちが守る！防犯教室	一般・シニア							
	20							
	200	5,000	1,000	4,000	0	3,000	2,000	

絵巻の魅力 ～万葉の世界を読み解く～ 全2回	一般						
	20						
	1000	22,000	2,000	20,000	20,000	0	2,000
ちりめんを使って (3期)	一般・シニア						
	15						
	3500	162,000	4,500	157,500	63,000	90,000	9,000
子育て応援企画 「わんぱく子育て」	子育て中の方						
	30						
	200	10,000	4,000	6,000	8,000	1,000	1,000
わが家の中華点心 (3期)	一般・シニア						
	12						
	1000	47,000	11,000	36,000	20,000	24,000	3,000
英語で歌おう！ (全3回)	一般・シニア						
	15						
	300	22,000	8,500	13,500	18,000	0	4,000
語りで誘う心の旅 (3期)	どなたでも						
	30						
	500	51,000	6,000	45,000	42,000	3,000	6,000
シンデレラプロジェクト (全3回)	一般・シニア						
	12						
	3000	39,000	3,000	36,000	27,000	9,000	3,000
郷土を知る「地元の昔話」	どなたでも						
	30						
	300	10,000	1,000	9,000	7,000	2,000	1,000
エコな生活を考える ～身近なSDGs～	小学生						
	30						
	0	0	0	0	0	0	0
街歩きガイドと行く 3期	一般・シニア						
	15						
	300	15,000	1,500	13,500	15,000	0	0
施設連携「七夕飾り」	どなたでも						
	0	1,000	1,000	0	0	1,000	0
プログラミングの基礎	小学生と保護者						
	20						
	300	7,000	1,000	6,000	5,000		2,000
～趣味を広げよう～ 囲碁・将棋を体験	一般・シニア						
	12						
	500	7,000	1,000	6,000	5,000	1,000	1,000

囲碁・将棋を体験	小学生						
	15						
	200	6,000	3,000	3,000	5,000	0	1,000
夏の夜空の観察会	どなたでも						
	30						
	100	6,000	3,000	3,000	5,000	0	1,000
男性歓迎プログラム 水墨画に挑戦	一般・シニア						
	12						
	500	8,000	2,000	6,000	6,000	1,000	1,000
赤ちゃんのための救命救急	幼児と保護者						
	15						
	0	0	0	0	0	0	0
親子で防災マップ作り	小学生と保護者						
	15						
	500	9,000	1,500	7,500	5,000	2,000	2,000
夏休み作品教室	小学生						
	16						
	0	0	0	0	0	0	0
夏休み学習支援	小学生・中学生						
	0	10,000	10,000	0	0	5,000	5,000
夏休み読書スタンプラリー	幼児から中学生						
	30						
	0	1,000	1,000	0	0	1,000	0
ロコモ予防健康体操教室	シニア						
	30						
	300	9,200	200	9,000	7,000	1,000	1,200
ママのための整体講座	子育て中の方						
	12						
	500	7,000	1,000	6,000	6,000	0	1,000
大人のそば打ち体験教室 (2期)	一般・シニア						
	15						
	1500	53,000	8,000	45,000	32,000	16,000	5,000
ナイトヨガ (全3回)	一般・シニア						
	15						
	300	21,000	7,500	13,500	18,000		3,000
アウトリーチ活動 ～慰問公演～							
	0	20,000	20,000	0	20,000	0	0

避難訓練コンサート	どなたでも						
	30						
	0	11,200	11,200	0	10,000	0	1,200
バスケットボール大会	サークル						
	50						
	200	11,600	1,600	10,000	0	9,000	2,600
卓球大会	サークル						
	50						
	200	11,600	1,600	10,000	0	9,000	2,600
子育て家庭の防災教室	子育て中の方						
	20						
	0	7,000	7,000	0	5,000	2,000	0
秋の読書週間 スタンプラリー	どなたでも						
	0	5,000	5,000	0		5,000	0
上中里地区センター フェスタ	どなたでも						
	0	80,000	80,000	0	50,000	10,000	20,000
～趣味を広げよう～ デジカメで魅力ある写真	一般・シニア						
	12						
	500	8,000	2,000	6,000	6,000	1,000	1,000
森に出かけよう	どなたでも						
	20						
	300	8,000	2,000	6,000	7,000	1,000	0
季節のレシピ～キムチ～	一般・シニア						
	15						
	1000	16,000	1,000	15,000	6,000	8,000	2,000
クリスマスジャズライブ	どなたでも						
	0	24,500	24,500	0	20,000	2,000	2,500
クリスマスの贈り物 (人形劇鑑賞)	どなたでも						
	30						
	100	13,000	10,000	3,000	10,000	1,000	2,000

ワンランクアップ教室 ～パーソナルカラー診断～	一般・シニア						
	12						
	500	7,000	1,000	6,000	5,000	1,000	1,000
基本のおせち料理	一般・シニア						
	12						
	1500	22,000	4,000	18,000	9,000	12,000	1,000
季節の花を飾りましょう ～クリスマスアレンジ～	一般・シニア						
	15						
	3500	53,500	1,000	52,500	6,000	45,000	2,500
教えて！いまさら聞けない スマホ教室	一般・シニア						
	15						
	500	9,000	1,500	7,500	7,000	1,000	1,000
男性歓迎プログラム ボランティアについて聞いて みたい	一般・シニア						
	12						
	300	6,000	2,400	3,600	5,000	0	1,000
男性歓迎プログラム 机の上で旅する「知らない 街に行ってみよう」	一般・シニア						
	12						
	500	7,000	1,000	6,000	5,000	1,000	1,000
男性歓迎プログラム 机の上で旅する「美しい景 色10選」	一般・シニア						
	12						
	500	7,000	1,000	6,000	5,000	1,000	1,000
新春・書初め (学校課題支援)	小学生・中学生						
	12						
	300	8,000	4,400	3,600	5,000	2,000	1,000
子育て応援企画 「思春期って？」	子育て中の方						
	30						
	100	7,000	4,000	3,000	6,000	0	1,000
ポーセリンアート	一般・シニア						
	15						
	500	10,000	4,000	6,000	9,000		1,000
東日本大震災について話そう	どなたでも						
	30						
	100	11,000	8,000	3,000	10,000		1,000
ソムリエシェフから学ぶ ワインに合うレシピ	一般・シニア						
	12						
	1200	18,000	3,600	14,400	7,000	10,000	1,000
男性歓迎プログラム ワインに合うレシピ	一般・シニア						
	12						
	1000	15,000	3,000	12,000	8,000	6,000	1,000

写真で振り返る巡る講座	一般・シニア						
	30						
	300	10,000	1,000	9,000	7,000	1,000	2,000
ワンランクアップ教室 ～水墨画に挑戦～	一般・シニア						
	12						
	500	9,700	3,700	6,000	7,000	1,500	1,200
ビーズ刺繍 (全3回)	一般・シニア						
	12						
	3000	41,500	5,500	36,000	20,000	20,000	1,500
季節のレシピ ～イタリアン～	一般・シニア						
	12						
	1000	17,000	5,000	12,000	7,000	9,000	1,000
映画上映会	どなたでも						
	50						
	0	32,800	32,800	0	30,000	800	2,000
園芸ボランティア活動支援	どなたでも						
	0	10,000	10,000	0	0	0	10,000
図書ボランティア活動支援	どなたでも						
	0	10,000	10,000	0	0	0	10,000
合 計		2,603,000	786,000	1,817,000	1,533,000	731,200	338,800

横浜市上中里地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名

株式会社 清光社

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
春の遠足	【目的】	ハイキングを楽しみます。素晴らしいロケーションが心を癒し、心身ともに健康増進が期待できます。 	4月 1回
	【内容】	馬堀海岸駅から横須賀美術館まで走水の桜を楽しみながら歩き、美術鑑賞とお昼を過ごして浦賀駅までのハイキングを楽しみます。	
			健康増進

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
季節の花を飾りましょ う ～ドライフラワーア レンジ～	【目的】	日常の中に彩りを。花を飾ること、香りに包まれることは五感に働きかけ感情に潤いを持たせます。自分流のアレンジで満足感を得ながら、ドライフラワーの取り扱いも学びます。 	4月 1回
	【内容】	季節に合った草花を使用したフラワーアレンジメントを行います。	
			生涯学習
			文化伝承

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
パソコン相談室	【目的】	アドバイザーが参加者各自の学びたいことに対して個別に対応することで、パソコンのトラブル解消やスキルアップの手助けを行います。地域の方々に気軽にご参加いただき、暮らしの質の向上を図ります。 	4～3月 24回
	【内容】	予約不要で当日参加可能です。パソコン指導者が在中し、操作方法や取扱いに関する相談や問題解決のサポートに対応します。	
			生涯学習
			シニア支援

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
そば打ち自習室	【目的】	そば打ちを習っても、実習するには道具や場所の確保が困難という方のために、自由に打てる場を提供します。せっかく覚えた技術を、より長く趣味として楽しんで頂けるように料理室を解放し、道具の貸し出しをします。 	4～3月 24回
	【内容】	そば打ち指導者が在中し、基本から指導を受けてそばを打ち、完成品を持ち帰ることが出来ます。	
			文化伝承
			食育

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
朝の歌声広場	【目的】	健康増進事業の一環です。朝、腹式呼吸により発声を行い体幹を鍛えることで健康維持を図ると共に、参加者同士の交流を促進する事を目的とします。 	4~3月 36回
	【内容】	当日参加の方同士で交流を深めながら歌を歌い、心身をリフレッシュさせます。	健康増進 シニア支援

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
お話しの会	【目的】	センターの図書ボランティアによる読み聞かせの会です。季節ごとに開催することで、その時期の楽しみや喜びを感じていただけるようなお話会です。 	4~3月 4回
	【内容】	ロビーで開催し、どなたでも参加自由で読み聞かせを楽しんでいただきます。	異世代交流 子育て支援

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
素敵におばんざい	【目的】	身近に揃えられる旬の食材を使用して、初心者でも楽しみながら美味しい料理レシピを学びます。日常の中でもちょっとした工夫でいつものお食事が特別になる、そんなお手伝いをします。 	4~3月 4回
	【内容】	身近な食材を使いながらも品の良い、美味しいおばんざい作りの講座です。料理のレパートリーも増え、作る楽しさが味わえます。	食育 健康増進

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
パンの教室 (基礎編)	【目的】	家庭で作れるパンの基本レシピを紹介し、食生活の充実を図ります。アレンジ次第でオリジナルパンも作ることが可能です。 	4~3月 10回
	【内容】	初心者でも失敗の少ない工程で、本格的に基本のパン作りの工程を学びます。10回の企画で食パン、バターロールなど10種のパンに挑戦します。	生涯学習 食育

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ママと子どもの のんびりタイム ～センターの庭で楽しむ～	【目的】 保護者の方には子育てに奮闘している毎日に、簡単な手芸等でリフレッシュ出来る時間を、子どもには絵本の読み聞かせや手遊び、遊具を使って自由に遊べる機会を創出します。	4～3月 4回
	【内容】 親子で楽しむプログラムを企画します。季節によってはセンターの庭で野菜を育て収穫したり、お汁粉や焼き芋など楽しむことも企画します。	
		子育て支援
		地域交流

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
朝は親子で自由遊び	【目的】 親子のスキンシップを目的として親子で身体を動かし、絆を深めていただきます。体育館を開放し、親子一緒に自由に遊んでいただきます。	4～3月 11回
	【内容】 当日参加で体育室を使い、子育て支援者がコーディネートしたプログラムで思う存分体を動かして遊んでいただきます。	
		子育て支援
		地域交流

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
幼児パンダ教室	【目的】 幼児期の子どもの表現力や想像力の育成を図ります。手遊び・歌・体操・お絵かき・工作などを行い、親子で楽しめる時間を創出します。1歳～2歳半対象です。	4～7月 5回
	【内容】 子育て支援者がコーディネートしたプログラムで親子で遊んでいただきます。	
		子育て支援
		地域交流

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子あそびとリトミック ～ひよこ～	【目的】 一緒にリズム体操をして楽しい時間を共有することで親子の絆を深めます。また、参加者の保護者同士の交流を通じて育児不安の解消に繋がる機会を創出します。1歳6ヶ月～2歳5ヶ月児を対象とします。	4～7月 7回
	【内容】 体育室を使い、子育て支援者がコーディネートしたプログラムで思う存分体を動かして遊んでいただきます。リズムに乗って体を動かすことで、幼児のリズム感向上を図ります。	
		子育て支援
		地域交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
親子あそびとリトミック ～ペンギン～	【目的】	一緒にリズム体操をして楽しい時間を共有することで親子の絆を深めます。また、参加者の保護者同士の交流を通じて育児不安の解消に繋がる機会を創出します。2歳6ヶ月～4歳児を対象とします。	4～7月 7回
	【内容】	体育室を使い、子育て支援者がコーディネートしたプログラムで思う存分体を動かして遊んでいただきます。リズムに乗って体を動かすことで、子どものリズム感向上を図ります。	
			子育て支援
			地域交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
園芸ボランティア 活動支援	【目的】	横浜市の「横浜みどりアップ計画」に連動し、「市民が実感できる緑をつくる」ことを目指します。植物に触れることにより、環境保全を行う意義や目的を考える機会を創出し、緑化を推進します。	4～3月 12回
	【内容】	当地区センター内、また周辺の植栽の管理、花植え等の活動をサポートしていただきます。	
			地域交流
			社会貢献
			環境保全

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
図書ボランティア 活動支援	【目的】	当地区センターの図書ボランティア活動を通じて、地域の方々との交流を促進する機会を提供します。	4～3月 12回
	【内容】	当地区センターの図書の管理、読み聞かせイベントの実施、市図書館との連携した事業のサポートを行います。	
			地域交流
			社会貢献
			環境保全

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
子ども読書の日 スタンプラリー	【目的】	「こどもの読書週間」に連動し、子どもたちがこころの栄養となる読書の楽しさに気づき、自主的に本を読むきっかけにします。また、当地区センターの利用、本の貸し出しを促進します。	4～5月 1回
	【内容】	子供読書の日をスタートとし、期間内に図書コーナーの本1冊借りるごとにスタンプを1つ押します。スタンプが3つたまったら記念品を贈呈します。	
			青少年育成
			文化伝承
			生涯学習

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
ワンランクアップ教室 ～ボイストレーニング～	【目的】	腹式呼吸による発声や声帯を鍛えることで心身のリフレッシュを図り、健康維持を促進させます。 	5月 1回
	【内容】	専門的に発声の基本を学び声を出すことにより、心身の健康維持を図ります。	

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
写経を体験	【目的】	「第3次横浜市生涯学習基本構想」に基づき、市民一人ひとりが望んだ知識を身につけて、豊かな暮らしを育むことを支援します。写経を行うことで自律神経を整えて、心身の健康を促進させます。 	5月 1回
	【内容】	和室を利用し、落ち着いた空間で心と姿勢を正して写経を体験します。	

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
みんなで種をまく	【目的】	当地区センターの花壇の一角に自由に種を植えてもらうスペースを設けて草花の開花を楽しみます。市民協働で「みんなのガーデン」として緑化推進と草花のある緑の演出を図ります。 	5月～10月 2回
	【内容】	各自、草花の種を持ち寄って植えていただき、「みんなのガーデン」として心とむ空間を市民と共に演出していきます。	

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
親子でそば打ち体験	【目的】	親子で体験できる「そば打ち教室」です。料理を作ることの難しさや大切さを学び、調理した料理と一緒に食べることにより、参加者同士の交流を深めます。 	5月 1回
	【内容】	専門の方の指導のもと、本格的なそば打ち体験を行うことでそば本来の香りを楽しむとともに、手作りの楽しさを感じていただきます。	

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
私たちが守る！防犯教室	【目的】	<p>専門家からの講習を受けることで防犯に対する知識を深めます。自分の住む町と照らし合わせ、出来る対策を考えることで防犯意識を高めます。</p> 	5月 1回
	【内容】	<p>「防災を考える会・磯子」の指導のもと、親子で参加することで家族の安全、防犯・防災を考える機会を設けます。</p>	

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
茶道教室	【目的】	<p>生活の中に根づいていながらその成立ちを知らず、ただ形だけになっている日本の文化、伝統がたくさんあります。そのような伝統文化を、改めて基本から学んでいきます。</p> 	5月 3回
	【内容】	<p>当地区センターを利用している茶道サークルと連携して教室を開催し、茶道の基本を学びます。</p>	

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
男性歓迎プログラム ～ボイストレーニング～	【目的】	<p>声帯を鍛えることは健康にも良く、カラオケなど歌うことのステップアップ、声を出すことにより心を元気にします。専門的に学ぶことで日頃の発声も違ってくるはずです。</p> 	5月 1回
	【内容】	<p>専門的に発声の基本を学び声を出すことにより、心身の健康維持を図ります。</p>	

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
男性歓迎プログラム プロから学ぶ料理教室	【目的】	<p>昨今 外食の機会が減り、自宅で食事する機会が増えた中で、料理に不慣れな男性でも簡単に出来るレシピを学びます。料理を通じて、食事や健康への意識を高めていきます。</p> 	5月 3回
	【内容】	<p>初心者でも楽しみながら美味しい料理レシピを学びます。料理のレパートリーも増え、作る楽しさが味わえます。</p>	

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
花を訪ねて街を巡る	【目的】	講師による解説で、その時期の花めぐり、自然景観、歴史を感じながら巡ります。一緒に歩くことで参加者同士の交流が深まるとともに、健康増進を図ります。	5～3月 9回
	【内容】	名所や季節の花を訪ねて楽しみながら散策することで、健康維持を促進させます。	
			地域交流
			健康増進
			生涯学習

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
お菓子の国 ～季節のスイーツ～	【目的】	人の心に癒し効果のあるスイーツ作りを学ぶことで、料理を教わるだけでなく心身のストレス解消効果も図ります。初心者でもスイーツ作りを楽しく始められます。	5～3月 4回
	【内容】	季節に合ったお菓子作りの基礎を習い、今後様々なスイーツ作りに活かせるようになります。家庭で手軽にできるスイーツ作りを楽しみ体験できます。	
			健康増進
			食育

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
わが家の中華点心	【目的】	バランスの良い食事は健康の基本です。また、食事が楽しく豊かなものであることは、心の健康と幸福感にもつながります。忙しい日も手作り惣菜を家族で囲む習慣をつけるお手伝いとして、本格中華点心を手作りします。	5～3月 3回
	【内容】	身近な材料で手軽に調理できる本格的な中華点心を作ります。	
			異文化交流
			食育
			健康増進

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
語りで誘う心の旅	【目的】	語りは、語り部から発せられた言葉を、それを聴く者が自らの想像力をもって認識することで生まれる芸術です。想像力によって、そのイメージを増幅拡張して認識する能力を刺激していきます。	5～3月 3回
	【内容】	臨場感あふれる素朴な語りの文化により、物語に秘められた愛情、知恵、勇気、ユーモアを表現した朗読会です。	
			文化伝承
			生涯学習

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
子育て応援企画「わんぱく子育て」	【目的】	出産前後の不安や子育てに関する様々な悩み等の相談を行います。ママ同士の交流の場を創出することで、子育ての孤立感と負担の軽減を図ります。	5～12月 1回
	【内容】	当社のネットワークを活用して講師を派遣し、お母さんたちの子育ての悩みにアドバイスをします。	
			子育て支援
			地域交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
絵巻の魅力 ～万葉の世界～	【目的】	源氏物語を専門にする講師による古典についての講座を開催します。色鮮やかな絵巻の写真 프로젝ターで観賞するなど、きらびやかな平安時代の貴族の世界へ誘います。	6月 2回
	【内容】	源氏物語を講師の解説を交えて読み解きます。色彩鮮やかに甦った源氏物語絵巻の写真 프로젝ターでご覧いただきながら平安時代の貴族の世界へ誘います。	
			生涯学習
			文化伝承

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
ちりめんを使って	【目的】	手先の作業を行うことでの脳の活性化による健康維持の促進、作品を上げる際の喜びや創造力を育てます。	6月～2月 9回
	【内容】	ちりめんを使った手芸作品を作ります。ちりめんのつるし飾り、来年の干支の置物などを作成します。	
			生涯学習
			文化伝承

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
英語で歌おう！	【目的】	子どもたちの現在の生活の充実と将来の成長を支援します。グローバル化が進む社会に向けて、国際コミュニケーション能力を高めたり、異文化言語に触れることで表現力や国語力を伸ばします。	6月 3回
	【内容】	子どもの頃から英語に触れることで、独特の音域も聞き取りやすい耳をつくります。ゲームや歌を通して、楽しく英語に親しみます。	
			異文化交流
			青少年育成
			生涯学習

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
シンデレラプロジェクト	【目的】	より輝く自分を目指し、身体、食、心にスポットをあて講座を開催します。ヨガなどの身体のメンテナンス、デトックスの高い食の学び、自分を知る講座などを数回に分けて開催します。 	6月 3回
	【内容】	ヨガなどの身体のメンテナンス、食についての学び、自分を高める講座の3セットを企画します。	シニア支援 健康増進 生涯学習

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
郷土を知る「地元の昔話」	【目的】	市民一人ひとりが望んだ知識を身につけて、豊かな暮らしを育むことを支援します。当地区センターに近い地元にスポットをあて歴史を学び、地域理解を深めていきます。 	6月 1回
	【内容】	歴史や文化を育んできた地理的・自然環境的な背景、昔から伝わる風習・文化について学びます。	生涯学習 地域交流 文化伝承

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
エコな生活を考える ～身近なs d g s～	【目的】	子どもたちの現在の生活の充実と将来の成長を支援します。温暖化・省エネなど地球を取り巻く環境の変化に注目し、実験・ワークショップ・ゲームなどを通じて参加者自らが気づき、考え、環境に良い行動ができるよう企画します。 	6月 1回
	【内容】	DVDを見たり、実験をしたりグループに分かれて意見交換をしたりと楽しく学習できるようになっています。夏休みの宿題として提出できます。	青少年育成 環境保全 地域交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
街歩きガイドと行く	【目的】	健康増進事業の一環です。各名所等の説明を聞きながら歩きます。講師の分かりやすい解説で、自然景観、歴史を感じながら心身ともにリフレッシュ。一緒に歩くことで参加者同士の交流も図ります。 	6～2月 3回
	【内容】	ガイドとともに各所を訪ねて楽しみながら散策することで感性を刺激して健康増進を図ります。	健康増進 生涯学習 地域交流

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
施設連携「七夕飾り」	【目的】親子とシニアの方の三世代が一緒に楽しめる空間を創出します。七夕の飾りつけを通して、地域の方々と一体となって一つの物を作り上げます。	7月 1回
	【内容】毎年久良岐能舞台から提供していただいている「竹」に、七夕飾りを来館される皆さんに楽しんでいただきます。夏の星空を思い描きながら願い事を飾ります。	
		文化伝承
		地域交流
		異世代交流

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
プログラミングの基礎	【目的】教育の場で必須科目になっている「プログラミング」について、親子で一緒に基礎から学べる講座を企画します。	7月 1回
	【内容】当社のネットワークを活用して講師を派遣し、プログラミングの基礎を学んでいただきます。	
		青少年育成
		生涯学習

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
囲碁・将棋を体験	【目的】子どもたちの現在の生活の充実と将来の成長を支援します。日本文化の一つである将棋の魅力に触れ、子どもの頃から親しむことで日本文化を継承していきます。	7月 1回
	【内容】昨今 話題で関心が高くなってきている将棋について、これから学ぼうと考えている子どもを対象に将棋の基礎について学べる講座です。	
		文化伝承
		青少年育成
		異世代交流

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
夏の夜空の観察会	【目的】「第3次横浜市生涯学習基本構想」に基づき、市民一人ひとりが望んだ知識を身につけて、豊かな暮らしを育むことを支援します。新しい分野への興味を引き出すため、楽しみながら学ぶ場を提供します。	7月 1回
	【内容】夏の夜空や星座についての講座の後、実際に当地区センターからの星の観察会をします。	
		文化伝承
		地域交流
		異世代交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
赤ちゃんのための 救命救急	【目的】	子どもの安全を守ることを目的として、救急処置をプロから教わり、日常生活に潜む「もしものとき」に備えるとともに、ケガの予防と安全な環境づくりを推進します。 	7月 1回
	【内容】	子育て支援拠点「いそびよ」のご協力のもと、救急救命法の実地訓練や対応を学びます。	子育て支援 地域交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
アウトリーチ活動 ～慰問公演～	【目的】	地元の社会福祉施設や養護学校等へ訪問し、交流の機会を創出します。様々な世代の方と交流する機会を創出することで、地域の方との親睦を深めます。 	7月 2回
	【内容】	地域の社会福祉団体等と連携して各施設へ出張し、当地区センターで活動しているサークルの発表会や各アーティストの演奏会などの運営を企画します。	地域交流 社会貢献 異世代交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
～趣味を広げよう～ 囲碁・将棋を体験	【目的】	囲碁・将棋を行うことにより、思考力や記憶力、判断力などの能力を磨きます。指先や相手の手を読むことで脳トレ効果が期待できます。また、対戦を通じて様々な方との交流を深める機会を創出します。 	7月 1回
	【内容】	当地区センターを利用しているサークルと連携して、囲碁・将棋のルールや基本を教えていただく講座です。	健康増進 文化伝承 シニア支援 異世代交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
男性歓迎プログラム ～水墨画に挑戦～	【目的】	水墨画に挑戦していただきます。新しいチャレンジは脳の機能を高めアンチエイジングにもなります。新しい趣味の一つとなりますよう、楽しんで参加してください。 	7月 1回
	【内容】	センター利用のサークルの協力を得て、水墨画について学び作品を完成させます。	生涯学習 文化伝承

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
夏休み読書 スタンプラリー	【目的】	読書の楽しさを体験し、読書の習慣化をはかることを目的として、読書感想文コンクールへの参加を促します。 (第二次横浜市民読書活動推進計画)	7~8月 1回
	【内容】	読書の楽しさを体験し、読書の習慣化をはかることを目的として、読書感想文コンクールへの参加を促します。期間内に図書コーナーの本1冊借りるごとにスタンプを1つ押します。スタンプが3つたまったら記念品を贈呈します。	
			青少年育成
			文化伝承
			生涯学習

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
夏休み作品教室	【目的】	子どもたちの現在の生活の充実と将来の成長を支援します。小学生のうちから「手づくり」の良さ・楽しさに慣れ親しむ機会を作ります。講師やお友達とコミュニケーションをとりながら創造力を育てます。	8月 1回
	【内容】	青少年指導員との共同事業で開催します。作品は、磯子区こどもまつりに出展し、地域の行事に参加する機会を提供します。	
			青少年育成
			異世代交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
夏休み学習支援	【目的】	子どもたちの現在の生活の充実と将来の成長を支援します。夏休み期間を有効活用し、苦手課題の克服など学習意欲の向上を図ります。	8月 1回
	【内容】	当センター近隣の高校生以上の方にボランティアとして学習指導をしていただき、小学生・中学生を対象とした学習会を開きます。	
			青少年育成
			地域交流
			異世代交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
親子で防災マップ作り	【目的】	専門家からの講習を受けることで防災に対する知識を深めます。自分の住む町と照らし合わせ、出来る対策を考えることで防災意識を高めます。	8月 1回
	【内容】	「防災を考える会・磯子」の指導のもと、「我が家の防災マップ」を作成し、親子で一緒に家族の安全、防犯・防災を考える機会を設けます。	
			青少年育成
			異世代交流

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
幼児パンダ教室	【目的】 幼児期の子どもの表現力や想像力の育成を図ります。手遊び・歌・体操・お絵かき・工作などを行い、親子で楽しめる時間を創出します。1歳～2歳半対象です。	8～11月 5回
	【内容】 子育て支援者がコーディネートしたプログラムで親子で遊んでいただきます。	
		子育て支援
		地域交流

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子あそびとリトミック ～ひよこ～	【目的】 一緒にリズム体操をして楽しい時間を共有することで親子の絆を深めます。また、参加者の保護者同士の交流を通じて育児不安の解消に繋がる機会を創出します。1歳6ヶ月～2歳5ヶ月児を対象とします。	8～11月 7回
	【内容】 体育室を使い、子育て支援者がコーディネートしたプログラムで思う存分体を動かして遊んでいただきます。リズムに乗って体を動かすことで、幼児のリズム感向上を図ります。	
		子育て支援
		地域交流

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子あそびとリトミック ～ペンギン～	【目的】 一緒にリズム体操をして楽しい時間を共有することで親子の絆を深めます。また、参加者の保護者同士の交流を通じて育児不安の解消に繋がる機会を創出します。2歳6ヶ月～4歳児を対象とします。	8～11月 7回
	【内容】 体育室を使い、子育て支援者がコーディネートしたプログラムで思う存分体を動かして遊んでいただきます。リズムに乗って体を動かすことで、子どものリズム感向上を図ります。	
		子育て支援
		地域交流

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ママのための整体講座	【目的】 日々子育てに奮闘する保護者の方へ、心身ともにリフレッシュ出来る時間を提供する子育て応援の講座です。	9月 1回
	【内容】 呼吸法や体の動きを確認しながら柔軟性と筋力を鍛えることで、身体のコリや肩・腰・ひざの痛みを予防・改善します。	
		子育て支援
		健康増進

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
大人のそば打ち体験	【目的】	手作りの楽しさやスローフードの大切さを学び、共同で作業を行う事により、参加者の交流を深め、生涯に渡り趣味の拡大と実益が得られる様にする事を目的とします。 	9月 2回
	【内容】	当地区センターを利用しているサークルと連携して本格的なそば打ちを行うことで、そば本来の香りを楽しむとともに手作りの楽しさを感じます。	文化伝承 食育 健康増進

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
ナイトヨガ	【目的】	健康が気になるというニーズに対応して、定期的に運動をする機会を作ります。基礎体力の向上や参加者同士の交流を深め、運動習慣の定着を図ります。 	9月 3回
	【内容】	夜間を有意義に過ごしたい方へ、夜間の当地区センター利用促進を兼ねて開催します。ヨガ特有の呼吸法や動きで身体のコリ等の不調を改善させます。	シニア支援 健康増進

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
ロコモ予防健康体操教室	【目的】	健康が気になるというニーズに対応して、定期的に運動をする機会を作ります。基礎体力の向上や参加者同士の交流を深め、運動習慣の定着を図ります。 	9月 1回
	【内容】	ロコモティブシンドロームについての講義と予防の体操を学び、健康増進を図ります。	健康増進 シニア支援

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
避難訓練コンサート	【目的】	地域協働による防災訓練で、地元吹奏楽団や音楽隊と連携してコンサートを聴きながら有事の際の身の守り方や共助の考え方を学ぶ機会を創出します。 	9月 1回
	【内容】	磯子消防署と連携し、地域市民の方と協働で避難訓練を兼ねたコンサートを開催します。	地域交流 社会貢献 異世代交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
バスケットボール大会	【目的】	当地区センターを利用しているサークル、また個人利用の仲間でチームを編成し、試合を通して日ごろの成果を発揮し、相互の親睦を図ります。 	9月 1回
	【内容】	トーナメント方式によるゲームを行い、優勝・準優勝を決定して表彰します。	健康増進 地域交流 異世代交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
卓球大会	【目的】	当地区センターを利用しているサークル、また個人利用の仲間でチームを編成し、試合を通して日ごろの成果を発揮し、相互の親睦を図ります。 	10月 1回
	【内容】	トーナメント方式によるゲームを行い、優勝・準優勝を決定して表彰します。	健康増進 地域交流 異世代交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
子育て家庭の防災教室	【目的】	幼児や小さい子どもがいる家庭の防災について学びます。「もしものとき」に備えてケガの予防と安全な環境づくりを推進します。 	10月 1回
	【内容】	子どもの視点から、また子どものいる家庭を想定した防災について学びます。	子育て支援 地域交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
秋の読書週間 スタンプラリー	【目的】	読書の楽しさを体験し、読書の習慣化を図ることを目的として実施します。子どもから大人までが対象です。 	10月 1回
	【内容】	期間内に図書コーナーの本1冊借りるごとにスタンプを1つ押します。スタンプが3つたまったら記念品を贈呈します。子どもから大人までが対象です。	異世代交流 青少年育成

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
上中里地区センター フェスタ	【目的】	当地区センターで活動のサークルの作品展示・舞台発表、近隣の小中高校生の活動発表、地域の方の模擬店等により、地域の方々の交流を図ります。 	10月 1回
	【内容】	当地区センター利用のサークル活動の作品の展示や舞台発表、近隣関係機関のステージやPR、模擬店などを出店してフェスタを盛り上げます。	異世代交流 地域交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
～趣味を広げよう～ デジカメで魅力ある写真	【目的】	市民一人ひとりが望んだ知識を身につけて豊かな暮らしを育むことを支援します。撮影で各所に出掛けることで感性を刺激し、心身ともに健康維持を図ります。 	10月 1回
	【内容】	講師より写真の撮り方や操作を学び、好奇心を刺激して趣味の幅を広げる手助けをします。	健康増進 シニア支援 異世代交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
森に出かけよう	【目的】	好奇心を引き出し、感性と表現力を高めることを目的とします。体験を軸にした探求心や好奇心を手助けし、科学や文学、自然への旅を後押しできるような講座を目指します。 	11月 1回
	【内容】	地元氷取沢市民の森に出かけ、あらためて自然の豊かさを感じ保全への意識を高めます。	健康増進 環境保全 異世代交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
季節のレシピ ～キムチ～	【目的】	美味しく、栄養価の高い旬の野菜を使用したレシピを紹介し、必要な栄養を取り入れた健康的な体づくりの食生活を推奨します。 	11月 1回
	【内容】	季節に合った野菜(白菜)を使用して、本格的なキムチの作り方を学びます。	食育 健康増進 異文化交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
クリスマスジャズライブ	【目的】	地域住民の方に、プロのJAZZ演奏を楽しんでいただきます。クリスマスソングや、おなじみのJAZZナンバーを演奏し、横浜に根付いた音楽であるJAZZを身近に感じていただきます。 	12月 1回
	【内容】	当地区センター利用のサークルと連携してコンサートを企画します。 子どもから大人まで皆が楽しめるコンサートを開催します。	異世代交流 地域交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
クリスマスの贈り物	【目的】	地域の方が広く芸術に親しむ機会を創出します。芸術に触れることにより、感受性を高め、脳のリフレッシュやリラックス効果を増進すると共に、地域交流を促進させます。 	12月 1回
	【内容】	地元有缘のある人形劇サークルを迎えて企画し、クリスマスの贈り物として鑑賞会を開催して楽しんでいただきます。	異世代交流 地域交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
ワンランクアップ教室 ～パーソナルカラー～	【目的】	人それぞれに似合う色は異なります。パーソナルカラーを4つの分類に分け、参加者の皆様にどの分類かを見極めていただき、季節の装いの参考にしていただきます。 	12月 1回
	【内容】	基本の「スプリング・サマー・オータム・ウインター」の4つの分類に沿って講師のアドバイスのもと、パーソナルカラーを判断します。	生涯学習

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
基本のおせち料理	【目的】	子どもはもちろん、大人にも人気のおせち料理・伊達巻を作ります。甘味の調節などが出来るため、好みの味が出せます。 	12月 1回
	【内容】	伝統のおせち、「伊達巻」を基本の魚のすり身から調理していきます。	食育 文化伝承

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
季節の花を飾りましょ う ～クリスマスアレンジ ～	【目的】	日常の中に彩りを。花を飾ること、香りに包まれることは五感に働きかけ感情に潤いを持たせます。 自分流のアレンジで満足感を得ながらクリスマスのアレンジを楽しみます。	12月 1回
	【内容】	クリスマスに合わせたフラワーアレンジメント講座を開催します。楽しみながら草花と触れ合える機会を創出します。	
			生涯学習
			健康増進

	目的・内容等		実施時期・回数
教えて！ いまさら聞けない！ス マホ教室	【目的】	通信手段として普及しているスマホの操作方法について学ぶ事で、インターネットや機械操作が苦手な方でもスマホを活用できるよう暮らしの質の向上を図ります。	12月 1回
	【内容】	スマホの基本操作やインターネットの使用方法、アプリの活用術など、参加者各自の学びたいことについて個別に対応します。	
			シニア支援
			生涯学習

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
男性歓迎プログラム ～ボランティアについ て聞いてみたい～	【目的】	ボランティア活動を通じて地域貢献や地域の方々との交流を深めます。地域課題や手助けを必要としている事柄について理解し、活動に繋がっていきます。	12月 1回
	【内容】	区民活動支援センターと連携してボランティアについての講座を開催します。	
			地域交流
			社会貢献

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
男性歓迎プログラム ～机の上で旅する「知 らない街に行ってみ たい」～	【目的】	社会環境や移動等で足を運びにくい場所、一度は行ってみたい場所、自分だけの秘密の隠れた名所等を写真や雑誌、様々な媒体を使って紹介し、机上での旅行体験をします。	12月 1回
	【内容】	各自のおすすめ名所をプレゼントをしていただく参加型の講座です。旅行気分な時間を共有でき、地域・異文化交流を深められます。	
			地域交流
			シニア支援
			異文化交流

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
男性歓迎プログラム ～机の上で旅する「美しい景色10選」～	【目的】美しい景色10選について、写真や雑誌、様々な媒体を使って紹介し、机上での旅行体験をします。 	12月 1回
	【内容】旅コーディネートによる美しい景色10選の解説を聞く講座です。旅行気分な時間を共有でき、地域・異文化交流を深められます。	地域交流 シニア支援 異文化交流

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
幼児パンダ教室	【目的】幼児期の子どもの表現力や想像力の育成を図ります。手遊び・歌・体操・お絵かき・工作などを行い、親子で楽しめる時間を創出します。1歳～2歳半対象です。 	12～3月 5回
	【内容】子育て支援者がコーディネートしたプログラムで親子で遊んでいただきます。	子育て支援 地域交流

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子あそびとリトミック ～ひよこ～	【目的】一緒にリズム体操をして楽しい時間を共有することで親子の絆を深めます。また、参加者の保護者同士の交流を通じて育児不安の解消に繋がる機会を創出します。1歳6ヶ月～2歳5ヶ月児を対象とします。 	12～3月 7回
	【内容】体育室を使い、子育て支援者がコーディネートしたプログラムで思う存分体を動かして遊んでいただきます。リズムに乗って体を動かすことで、幼児のリズム感向上を図ります。	子育て支援 地域交流

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子あそびとリトミック ～ペンギン～	【目的】一緒にリズム体操をして楽しい時間を共有することで親子の絆を深めます。また、参加者の保護者同士の交流を通じて育児不安の解消に繋がる機会を創出します。2歳6ヶ月～4歳児を対象とします。 	12～3月 7回
	【内容】体育室を使い、子育て支援者がコーディネートしたプログラムで思う存分体を動かして遊んでいただきます。リズムに乗って体を動かすことで、子どものリズム感向上を図ります。	子育て支援 地域交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
新春書初め (学校課題支援)	【目的】	「横浜市中期4か年計画」に基づき、子どもたちの現在の生活の充実と将来の成長を支援します。親子で参加可能で小学生、中学生を対象に冬休み課題のお手伝いをします。 	1月 1回
	【内容】	講師による指導のもと、書道・ペン習字等、学年により出される課題に対応して作品を完成させます。	

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
子育て応援企画 ～思春期って?～	【目的】	子育ての悩みや不安について少しでも心が軽くなることを期待する子育て応援の講座です。明日への活力となれるような場を提供いたします。 	1月 1回
	【内容】	思春期の子供に対する理解や、対応についてのヒントを学びます。	

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
ポーセリンアート	【目的】	美しく繊細なポーセリンアートを体験します。講師の持つ多種多様なデザインからオリジナル作品を作ります。焼付の後、1週間から10日程でのお渡しとなります。 	1月 1回
	【内容】	白い磁器(ポーセリン)に転写紙の絵柄を貼って焼き付けます。自分でデザインしたオリジナル作品を作ります。	

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
東日本大震災について 話そう	【目的】	東日本大震災、「あの時の思いを忘れない」をフレーズに振り返り、復興の中にいる方々に思いを寄せ、祈りとともに出来ることを考えていきます。 	2月 1回
	【内容】	東日本大震災について様々な関わりの中での出来事から必要な準備や心の持ち方を再度確認し、今後についても考えます。	

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
ソムリエシェフから学ぶ ～ワインに合うレシピ～	【目的】	ソムリエ資格を有する講師から身近な材料で手軽に調理できるワインと相性の良いレシピを教えてください。	2月 1回
	【内容】	ソムリエシェフの講師から料理初心者の方でも調理出来るレシピ講座です。	
			食育
			健康増進

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
男性歓迎プログラム ～ワインに合うレシピ～	【目的】	ソムリエ資格を有する講師から身近な材料で手軽に調理できるワインと相性の良いレシピを教えてください。男性参加歓迎の料理教室です。	2月 1回
	【内容】	ソムリエシェフの講師から料理初心者の方でも調理出来るレシピ講座です。	
			食育
			健康増進

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
ビーズ刺繍	【目的】	指先の作業は脳を活性化させて認知症予防に繋がります。趣味の幅を広げつつ、健康維持を促進させます。また、作品を作り上げる喜びは感性を刺激してアンチエイジング効果も期待できます。	2月 3回
	【内容】	初心者の方でもビーズ刺繍を楽しみながら行っただけの講座です。	
			シニア支援
			生涯学習

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
ワンランクアップ教室 ～水墨画に挑戦～	【目的】	水墨画に挑戦していただきます。新しいチャレンジは脳の機能を高めアンチエイジングにもなります。新しい趣味を見つける機会を提供します。	2月 1回
	【内容】	当地区センター利用のサークルと連携して水墨画について学び、作品を完成させます。	
			生涯学習
			文化伝承

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
写真で振り返る「巡る」講座	【目的】健康増進事業の一環である「歩く」「巡る」講座の中で撮りためた写真を上映しながらガイドを務めた講師の解説を交えてツアーを振り返ります。実際に歩かれていない方、歴史に興味のある方々に講座の周知も含めて開催します。	3月 1回
	【内容】撮影した写真と講師による解説を交えて振り返り、新しい魅力発見と講座の周知に繋がります。	
		生涯学習

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
季節のレシピ ～イタリアン～	【目的】美味しく、栄養価の高い旬の食材を使用したレシピを紹介し、必要な栄養を取り入れた健康的な体づくりの食生活を推奨します。	3月 1回
	【内容】イタリア料理に詳しい講師による、初心者でも楽しみながら調理できるレシピを学びます。	
		異文化交流
		食育

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
映画上映会	【目的】地域の方々に1年間の感謝を込めて、身近な施設である当地区センターで映画上映会を開催します。作品を通じて共に時間や感性を共有することで、地域・世代間交流を深めます。	3月 1回
	【内容】幅広い年代の方々に楽しんでいただけるような作品や話題作を選定し、一年の感謝を込めて無料で上映会を開催します。	
		地域交流
		異世代交流
		社会貢献

単独団体名・共同事業体名	株式会社清光社
施設名	横浜市上中里地区センター

令和4年度収支予算書（兼指定管理料提案書）

I. 指定管理料

(単位：千円)

提案額 (a)	33,000	指定管理料提案額＝小計【イ】を記入 ※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してください。
※区指定上限額 (b)	33,000	
差引 (a) - (b)	0	
提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b)	100.00%	

II. 令和4年度収支予算書（総括表）

1 収入の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
利用料金収入 [A]	2,955	
自主事業収入 [B]	1,817	
雑入 [C]	1,452	
小計【ア】 ([A]~[C])	6,224	施設運営収入の計
指定管理料① [D]	32,015	【ウ】 - 【ア】
指定管理料② (ニーズ対応費分) [E]	985	[A] × 1/3
小計【イ】 ([D]~[E])	33,000	指定管理料の計
収入合計 (【ア】 + 【イ】)	39,224	

2 支出の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
人件費 [a]	21,283	
事務費 [b]	1,960	
自主事業費 [c]	2,603	
管理費 A (光熱水費等) [d]	5,913	
管理費 B (保守管理費等) [e]	3,700	
公租公課 [f]	1,700	
事務経費 [g]	1,080	
小計【ウ】 ([a]~[g])	38,239	施設管理運営経費の計
ニーズ対応費 [h] (= [E])	985	[E]と同額になります。
小計【エ】 ([h])	985	ニーズ対応費の計
支出合計 (【ウ】 + 【エ】)	39,224	

※金額は、消費税及び地方消費税 (10%) 込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	株式会社清光社
施設名	横浜市上中里地区センター

令和4年度収支予算書

1 収入の部内訳（指定管理料除く）

（単位：千円）

	項 目	内 容 等	金 額	
利用料金収入	利用料金収入	小会議室、中会議室、音楽室、工芸室、和室、料理室及び体育室の施設利用料	ア 2,955	
			イ	
			ウ	
			エ	
			オ	
			カ	
			キ	
			ク	
			ケ	
	小 計		[A] 2,955	ア～ケ
自主事業収入	自主事業収入	自主事業参加料収入	コ 1,817	
			サ	
			シ	
			ス	
			セ	
	小 計		[B] 1,817	コ～セ
雑入	印刷代		ソ 203	
	自動販売機手数料		タ 716	
	その他	バナー広告52千円/サイネージ広告66千円/行政財産目的外使用負担料等158千円/カラオケ使用料169千円/充電器貸出3千円/ロッカー使用料85千円	チ 533	
			ツ	
			テ	
			ト	
	小 計		[C] 1,452	ソ～ト

小 計 【ア】	施設運営収入計	6,224	[A]～[C]
---------	---------	-------	---------

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	株式会社清光社
施設名	横浜市上中里地区センター

令和4年度収支予算書

2 支出の部内訳（ニーズ対応費除く）

(単位：千円)

	項 目	内 容 等	金 額		
人件費	正規雇用職員	3,330千円×3人	ア	9,990	
	臨時雇用職員	778千円×13人	イ	10,114	
	対象外の人件費		ウ	1,179	ウ-1~ウ-4
	通勤手当	16名分	ウ-1	821	
	健康診断費	16名分	ウ-2	175	
	勤労者福祉共済掛金		ウ-3	0	
	退職給付引当金繰入額	3名分	ウ-4	183	
	小 計		[a]	21,283	ア~ウ
事務費	旅費		エ	60	
	消耗品費		オ	480	
	会議随い費		カ	10	
	印刷製本費	複合機印刷代、申請書類印刷代	キ	220	
	通信費	電話代、プロバイダー料	ク	511	
	使用料及び賃借料		ケ	128	ケ-1~ケ-2
	横浜市への支払い分	自動販売機・ロッカー設置目的外使用料	ケ-1	128	
	その他		ケ-2	0	
	備品購入費	3万円以上の物品購入費	コ	175	
	図書購入費		サ	150	
	施設賠償責任保険	事業総合賠償責任保険、個人情報漏洩保険	シ	43	
	職員等研修費		ス	20	
	振込手数料		セ	6	
	リース料	複合機、AED	ソ	80	
	手数料	第三者評価費	タ	74	
	地域協力費		チ	3	
			ツ		
			テ		
小 計		[b]	1,960	エ~テ	
自主事業費		[c]	2,603		
管理費 A	電気料金		ト	3,408	
	ガス料金		ナ	1,505	
	上下水道料金		ニ	1,000	
	小 計		[d]	5,913	ト~ニ
管理費 B	清掃費		ヌ	365	
	修繕費		ネ	800	
	機械警備費		ノ	205	
	設備保全費		ハ	2,330	ハ-1~ハ-6
	空調衛生設備保守		ハ-1	653	
	消防設備保守		ハ-2	155	
	電気設備保守		ハ-3	178	
	害虫駆除清掃保守		ハ-4	33	
	駐車場設備保全費		ハ-5	0	
	その他保全費	植栽管理306千円/設備総合巡視272千円/自動ドア89千円、ELV保守545千円、ゴミルート回収99千円	ハ-6	1,311	
	共益費		ヒ		
		フ			
		ヘ			
小 計		[e]	3,700	ヌ~ヘ	
公租公課	事業所税		ホ	0	
	消費税		マ	1,680	
	印紙税		ミ	20	
	その他 ()		ム	0	
	小 計		[f]	1,700	ホ~ム
事務経費	本部分	経理費・総務費・一般管理費	メ	1,080	
	当該施設分		モ	0	
	小 計		[g]	1,080	メ~モ
小 計 【ウ】	施設管理運営経費計		38,239	[a]~[g]	

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。